

令和 7 年度三重県公営企業会計（病院事業庁）

決算審査意見書

令和 8 年 9 月

三重県監査委員

監 査 第 4 7 号
令和 8 年 9 月 3 日

三重県知事 一 見 勝 之 様

三重県監査委員 村 上 亘
三重県監査委員 倉 本 崇 弘
三重県監査委員 中 瀬 信 之
三重県監査委員 伊 賀 恵

令和 7 年度企業会計決算の審査について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき令和 8 年 5 月 29 日付け総務第 07-60 号
で審査に付されたこのことについて、別添のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審 査 の 概 要	1
1	審 査 の 対 象	1
2	審査の着眼点及び実施内容	1
第2	審 査 の 結 果 及 び 意 見	2
1	審 査 の 結 果	2
2	審 査 の 意 見	2
第3	経 営 の 概 要	8
1	事 業 の 概 況	8
2	患 者 数 の 状 況	8
3	決 算 の 状 況	9
第4	病 院 別 の 状 況	18
1	こころの医療センター	18
2	一 志 病 院	22
3	志 摩 病 院	26
第5	決 算 諸 表	32

令和7年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査意見書

第1 審査の概要

三重県監査委員監査基準（令和2年4月1日施行）に準拠し、次のとおり令和7年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査を実施した。

1 審査の対象

令和7年度 三重県病院事業会計

2 審査の着眼点及び実施内容

令和7年度の三重県病院事業会計の決算審査は、知事から審査に付された決算書の内容について、

- (1) 決算諸表が、地方公営企業法その他関係法令に則り、三重県病院事業庁会計規程及び会計事務手続等の諸規程に基づき適正に作成されているか
- (2) 決算の計数は正確であるか
- (3) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (4) 予算は、計画的かつ効率的に執行されているか
- (5) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているかなどを重点に、会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

「第1 審査の概要」のとおり審査した限りにおいて、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であると認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するものを除き、概ね適正に行われているものと認められる。

2 審査の意見

(1) 令和7年度決算と中期経営計画の推進について

令和7年度病院事業会計については、経営改善取組等により医業収益が増加した。また、一般会計からの繰入金の増及び賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金の交付等により医業外収益が増加した。一方、委託費等の経費、給与費及び医療材料費の増等により医業費用が増加した。この結果、経常損益は前年度に比べ4億2,113万4,048円改善したが、1億222万448円の赤字となった。

なお、累積欠損金は、前年度より増加し、50億2,516万4,994円となった。

「三重県病院事業 中期経営計画(令和6年度から9年度)」に係る成果目標の達成状況において、看護師充足率は目標値を達成しているが、医師充足率は改善傾向にあるものの一部の病院で目標値には至っていない。また、患者数に係る目標については、その多くが未達成となっている。

経常収支比率については前年度と比べて改善が見られたが、補助金等の医業外収益の増加によるところが大きく、人件費や物価上昇が継続していることから、今後も医業収支に与える影響が懸念される。

厳しさを増す経営環境の中、県民の求める医療を着実に推進するとともに医療サービスを継続的かつ安定的に提供していくため、医師及び看護師等医療従事者の確保と定着に取り組み、診療体制の充実を図りながら医業収益を確保するなど、中期経営計画に定めた目標を達成するための取組を推進し、健全な経営に努められたい。

また、次期中期経営計画の策定にあたっては、現状の経営環境や実績を十分に分析・検証するとともに、将来の医療需要を見据えた上で、より実効性の高い目標設定を行われたい。

なお、令和7年度の各病院の収支状況及び留意事項については、次のとおりである。

収益的収支の状況

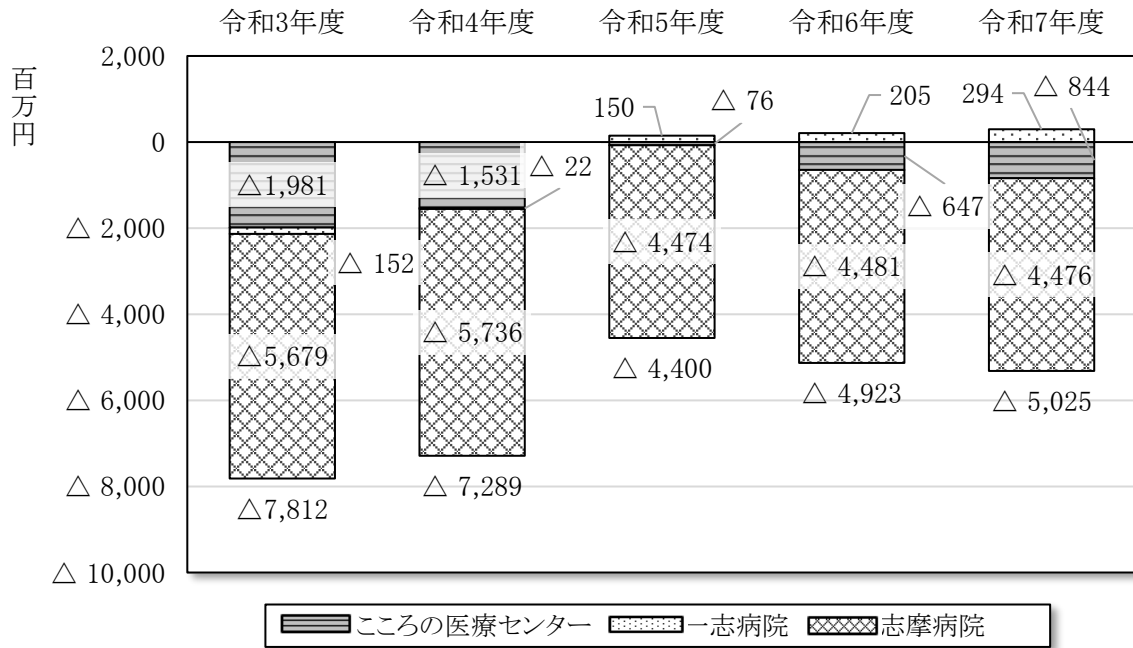
(単位：千円)

病 院 名 等	区 分	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	対前年度比 (%)
こころの医療センター	医業収益 A	1,799,362	1,751,831	47,531	102.7
	医業費用 B	3,404,660	3,324,444	80,216	102.4
	医業損益 C=A-B	△ 1,605,298	△ 1,572,612	△ 32,685	-
	医業外収益 D	1,520,107	1,112,923	407,184	136.6
	医業外費用 E	111,588	111,551	37	100.0
	経常損益 F=C+D-E	△ 196,779	△ 571,241	374,461	-
	純 損 益	△ 196,779	△ 571,241	374,461	-
一志病院	医業収益 A	686,523	672,806	13,717	102.0
	医業費用 B	1,016,786	1,013,282	3,503	100.3
	医業損益 C=A-B	△ 330,262	△ 340,476	10,214	-
	医業外収益 D	451,585	424,275	27,310	106.4
	医業外費用 E	32,017	29,325	2,693	109.2
	経常損益 F=C+D-E	89,305	54,474	34,831	163.9
	純 損 益	89,305	54,474	34,831	163.9
志摩病院	医業収益 A	6,052	6,906	△ 855	87.6
	医業費用 B	1,216,175	1,201,730	14,445	101.2
	医業損益 C=A-B	△ 1,210,124	△ 1,194,824	△ 15,300	-
	医業外収益 D	1,273,142	1,246,715	26,427	102.1
	医業外費用 E	57,764	58,479	△ 715	98.8
	経常損益 F=C+D-E	5,254	△ 6,588	11,842	-
	純 損 益	5,254	△ 6,588	11,842	-
県立病院課	医業収益 A	0	0	0	-
	医業費用 B	113,306	114,816	△ 1,510	98.7
	医業損益 C=A-B	△ 113,306	△ 114,816	1,510	-
	医業外収益 D	114,285	115,527	△ 1,243	98.9
	医業外費用 E	979	712	267	137.5
	経常損益 F=C+D-E	0	0	0	-
	純 損 益	0	0	0	-
合計	医業収益 A	2,491,937	2,431,544	60,393	102.5
	医業費用 B	5,750,927	5,654,272	96,655	101.7
	医業損益 C=A-B	△ 3,258,990	△ 3,222,728	△ 36,262	-
	医業外収益 D	3,359,118	2,899,440	459,678	115.9
	医業外費用 E	202,349	200,067	2,282	101.1
	経常損益 F=C+D-E	△ 102,220	△ 523,354	421,134	-
	純 損 益	△ 102,220	△ 523,354	421,134	-

(注) 1 医業損益は、医業収益から医業費用を差し引いたもの。経常損益は、医業損益に医業外収益を加えて医業外費用を差し引いたもの。純損益は、経常損益に特別利益を加えて特別損失を差し引いたもの。特別利益、特別損失の計上がない場合は、経常損益と純損益は同額となる。なお、志摩病院は指定管理者の収支を含んでいない。

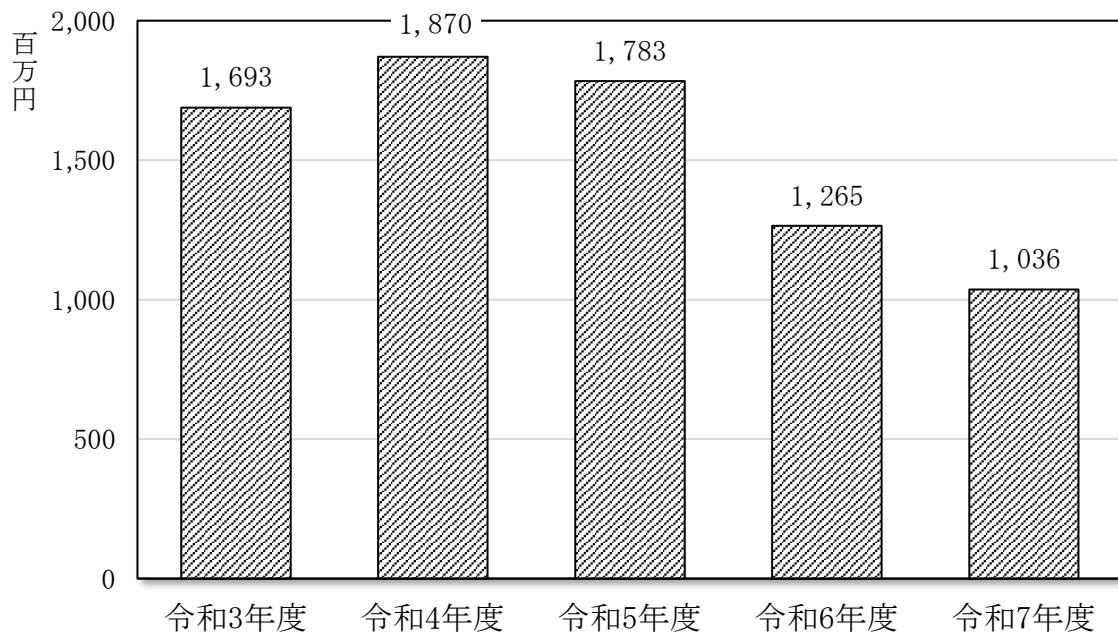
2 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

未処理欠損金（累積欠損金）の推移



(注) 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

内部留保資金の推移



(注) 流動資産から流動負債（企業債を除く）を差し引いたもので、資金繰りの状況を示す数値。資金不足比率の算出方法に基づき算出している。

ア こころの医療センター

経営改善プロジェクトの取組等により、医業収益が4,753万762円増加した。また、一般会計からの繰入金が増や物価上昇に対する補助金等により医業外収益が4億718万3,769円増加した。一方、経費及び給与費の増等に伴い医業費用が8,021万6,242円増加した。この結果、経常損益は前年度に比べ3億7,446万1,317円改善したが、1億9,677万9,329円の経常損失となり3年連続の赤字となった。

患者数について、外来患者数は初診枠拡大等の取組を受けて増加している一方、入院患者数は「入院医療中心から地域生活支援中心へ」という精神科医療の方向性や近年における薬の効能向上により減少が見込まれるほか、人件費や物価上昇が継続していることから、今後の収支の悪化が懸念される。そのため、今後も引き続き経営改善プロジェクトを中心に、医業収益の確保や医業費用の削減等、一層の経営改善に努められたい。

県民の求める医療を着実に提供できるよう医師確保のため大学等への派遣要請を継続するとともに、精神保健指定医の資格取得や研究・研修への支援、認定看護師の資格取得を進めるなどキャリア形成等の面からも魅力ある病院づくりを行うことにより医療従事者の確保と定着を図られたい。また、良質な医療サービスの提供や療養環境の充実により患者満足度の向上に努められたい。

また、精神科救急・急性期医療及び認知症治療、アルコール等依存症治療、若年層への支援と早期介入・早期予防等の専門的医療を提供しながら、地域生活支援等の役割を担い、地域の医療機関と連携した取組を進めるとともに、災害発生時や新興感染症の拡大時においても精神科医療の中核病院として役割を果たされたい。

イ 一志病院

地域包括ケア病床の活用による入院単価の上昇及び医師数の増加や整形外科の診療枠拡大による患者数増等により医業収益は1,371万6,978円増加した。また、物価上昇に対する補助金等により医業外収益が2,730万9,716円増加した。一方、経費及び給与費の増等に伴い医業費用が350万3,338円増加した。この結果、経常損益は、前年度に比べ3,483万851円改善し、8,930万5,178円の経常利益となり13年連続の黒字となった。

県立病院としての役割を果たしていくことができるよう、プライマリ・ケアの実践により地域に最適な医療サービスを安定的に提供するとともに、総合診療を担う医療人材の育成拠点となるよう引き続き取り組まれたい。

また、今後も積極的な地域包括ケア病床の活用や訪問診療等の在宅療養支援の充実に加えて、オンライン診療の実施、住民健診等の予防医療の取組等、人口減少・高齢化社会のニーズに沿った医療を幅広く提供しながら収益の増加を図るなど健全な経営に努められたい。

ウ 志摩病院

指定管理者制度により運営され、地域のニーズに応じた診療機能の充実、医師の確保等に取り組んでいるが、医師の在籍数は減少傾向にある。また、回復傾向にあった入院患者数が前年度比約 6.1%の減少に転じ、外来患者数とともに前年度を下回った。

第 2 期指定管理期間（令和 4 年度から 13 年度）に係る「三重県立志摩病院の管理運営に関する基本協定書」（以下「基本協定書」という。）では、政策的医療交付金により、必要な診療機能の確保による良質で満足度の高い医療の安定的・継続的な提供を求めているほか、地域の中核病院としての診療機能を維持・確保するため、経営努力によってもやむを得ず不採算となった特定診療科について、県の地域医療確保交付金制度により支援することとしている。

引き続き基本協定書に基づき、志摩地域の中核的な医療機関として安定的・継続的に医療が提供されるよう、指定管理者と十分な連携を図り、二次救急医療等の診療機能の充実に取り組むとともに、へき地医療拠点病院及び災害拠点病院等の政策的医療を提供することで県立病院の役割を果たされたい。また、経営努力によってもやむを得ず不採算となった特定診療科への支援等を行うことにより、診療機能を維持しながら経営改善が着実に進められるよう、指定管理者に対する指導や支援を行われたい。

(2) 未収金の回収と発生防止について

令和 7 年度末における病院事業庁全体の過年度未収金は、前年度に比べて 7 万 373 円増加し 4,897 万 378 円となっている。その内訳は、診療費自己負担金 4,678 万 4,540 円、業務委託に係る契約違約金等 218 万 5,838 円である。

診療費自己負担金については、引き続き電話督促、催告書の送付、臨戸訪問等を行うとともに、回収困難案件については弁護士法人に回収委託を行うなどにより前年度に比べて 34 万 3,189 円増加し 333 万 3,416 円の過年度未収金を回収している。また、未収金の新規発生額は、高額療養制度等の各種福祉制度の申請支援やクレジットカードによる収納等に取り組んでおり、前年度に比べて 220 万 1,275 円減少し新たな未収金が 188 万 6,477 円となっている。

今後も、過年度未収金の早期回収に取り組むとともに、引き続き新たな未収金の発生防止に取り組まれたい。

なお、契約違約金等については、法的手続きに従って適切に債権処理を行われたい。

過年度未収金

【診療費自己負担金】

(単位：件、千円)

病 院 名	令和7年度末 (A)		令和6年度末 (B)		増減 (A)-(B)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
こころの医療センター	218	36,096	219	37,129	△ 1	△ 1,033
一 志 病 院	36	812	46	892	△ 10	△ 80
志 摩 病 院	88	9,876	97	10,879	△ 9	△ 1,003
合 計	342	46,784	362	48,900	△ 20	△ 2,116

【契約違約金等】

(単位：件、千円)

病 院 名	令和7年度末 (A)		令和6年度末 (B)		増減 (A)-(B)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
一 志 病 院	2	2,186	0	0	2	2,186

【過年度未収金計】

(単位：件、千円)

未収金科目	令和7年度末 (A)		令和6年度末 (B)		増減 (A)-(B)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
診療費自己負担金	342	46,784	362	48,900	△ 20	△ 2,116
契約違約金等	2	2,186	0	0	2	2,186
合 計	344	48,970	362	48,900	△ 18	70

(注) 1 志摩病院分は、指定管理者による運営に移行する以前の未収金（平成24年3月31日までに発生したもの）であり、本庁（県立病院課）が所管している。

2 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

未収金増減の内訳

(単位：件、千円)

病 院 名	区分	令和7年度				令和6年度				比較増減		
		新規発生 (A)	回収 (B)	不納欠損 (C)	計 (A)-(B)-(C)	新規発生 (a)	回収 (b)	不納欠損 (c)	計 (a)-(b)-(c)	新規発生 (A)-(a)	回収 (B)-(b)	不納欠損 (C)-(c)
こころの医療センター	件数	18	17	2	△ 1	22	10	5	7	△ 4	7	△ 3
	金額	1,886	2,480	438	△ 1,032	4,088	2,267	1,616	205	△ 2,202	214	△ 1,178
一志病院	件数	3	11	0	△ 8	0	19	0	△ 19	3	△ 8	0
	金額	2,187	81	0	2,106	0	195	0	△ 195	2,187	△ 114	0
志摩病院	件数	0	7	2	△ 9	0	1	3	△ 4	0	6	△ 1
	金額	0	773	230	△ 1,003	0	529	458	△ 986	0	244	△ 227
合 計	件数	21	35	4	△ 18	22	30	8	△ 16	△ 1	5	△ 4
	金額	4,072	3,333	669	70	4,088	2,990	2,074	△ 976	△ 15	343	△ 1,405

(注) 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

(3) 不適切事案の再発防止について

コンプライアンスに関して、これまでも所属内でミーティングを行うなど啓発に向けた取組が行われているところであったが、令和7年度においては、職員が飲酒運転により懲戒免職となった事案が発生した。そのため、今後の再発を防止すべく、より実効性のある取組に努められたい。

第3 経営の概要

1 事業の概況

病院事業は、病院事業庁が総合医療センター、こころの医療センター、一志病院及び志摩病院の4病院を経営してきたが、平成24年4月からは、総合医療センターが地方独立行政法人に移行したことから3病院になったほか、志摩病院については指定管理者制度を導入している。

3病院の許可病床数は、令和7年度末時点で計700床である。こころの医療センターは、許可病床数、稼働病床数ともに318床である。一志病院は、令和6年度末をもって療養病床を全て廃止し、許可病床数、稼働病床数ともに46床である。志摩病院は、許可病床数が336床であるが、一般病床90床が休床となっており、稼働病床数は一般病床146床及び精神病床100床の合計246床である。

県立病院の概要

令和8年3月31日現在

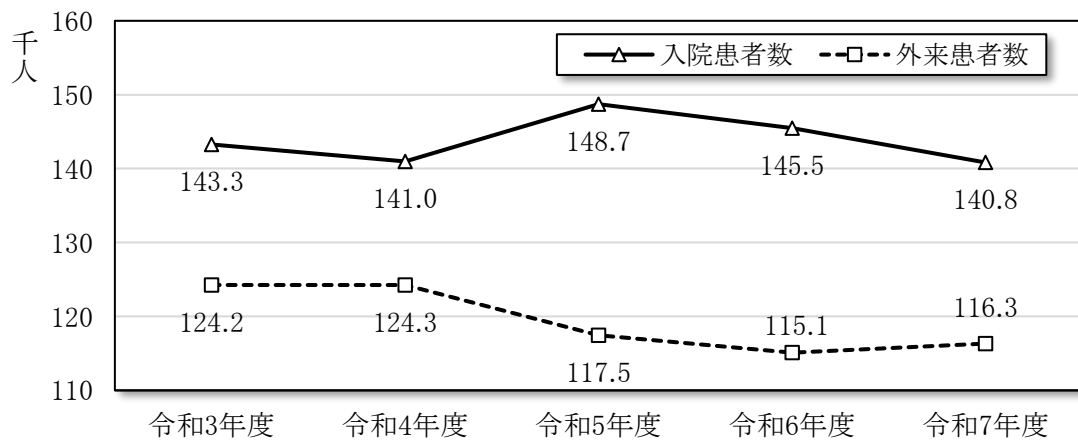
病院名		こころの医療センター	一志病院	志摩病院
診療科目 (休診中のものを除く)		精神科、内科、 脳神経内科、歯科 (内科・歯科は入院患者 にのみ対応)	内科、外科、整形外科、 眼科	内科、循環器内科、外 科、脳神経外科、小児 科、産婦人科、整形外 科、皮膚科、泌尿器科、 眼科、耳鼻いんこう科、 精神科、脳神経内科、放 射線科、漢方内科、漢方 皮膚科
許可 病床 数	一 般		46 (46)	236 (146)
	精 神	318 (318)		100 (100)
	計	318 (318)	46 (46)	336 (246)

(注) 許可病床数の()は、稼働病床数

2 患者数の状況

令和7年度の入院患者数は延べ140,829人(1日平均386人)で、前年度に比べ4,641人減少し、外来患者数は延べ116,332人(1日平均481人)で、前年度に比べ1,233人増加している。

患者数の推移



3 決算の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入率 (B)/(A)
病院事業収益	5,852,731,000	5,863,910,840	11,179,840	100.2%
医業収益	2,503,056,000	2,502,883,419	△ 172,581	100.0%
医業外収益	3,349,675,000	3,361,027,421	11,352,421	100.3%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
病院事業費用	6,038,103,000	5,964,398,672	73,704,328	98.8%
医業費用	5,913,200,000	5,844,040,724	69,159,276	98.8%
医業外費用	124,903,000	120,357,948	4,545,052	96.4%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

- ① 病院事業収益の決算額が予算額を 1,117 万 9,840 円上回っているのは、主に医業外収益が見込みより多かったことによる。
- ② 病院事業費用の決算額が予算額を 7,370 万 4,328 円下回っているのは、主に経費(光熱水費、委託費等)等の医業費用の執行残による。

イ 資本的収入及び支出

収 入 (単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入率 (B)/(A)
資本的収入	798,971,000	795,149,643	△ 3,821,357	99.5%
企業債	338,300,000	335,200,000	△ 3,100,000	99.1%
県費負担金	440,061,000	439,339,443	△ 721,557	99.8%
国庫補助金	20,610,000	20,610,200	200	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む（ただし、課税取引なし）。

支 出 (単位：円)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	1,237,388,280	1,232,681,473	4,706,807	99.6%
建設改良費	407,994,280	403,288,290	4,705,990	98.8%
企業債償還金	738,794,000	738,793,183	817	100.0%
長期借入金償還金	90,000,000	90,000,000	0	100.0%
長期貸付金	600,000	600,000	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

- ① 資本的収入の決算額が予算額を 382 万 1,357 円下回っているのは、主に建設改良費が見込みより少なかったことに伴う企業債の減による。
- ② 資本的支出の決算額が予算額を 470 万 6,807 円下回っているのは、主に病院増改築工事費等の建設改良費の執行残による。
- ③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 4 億 3,753 万 1,830 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 108 万 2,517 円及び過年度分損益勘定留保資金 4 億 3,644 万 9,313 円で補てんしている。

(2) 経営成績

病院事業の収益的収支

(単位：円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較 増 減 (A)-(B)	対前年度比 (A)/(B)
総収益	5,851,055,123	5,330,984,407	520,070,716	109.8%
医業収益	2,491,936,999	2,431,543,994	60,393,005	102.5%
医業外収益	3,359,118,124	2,899,440,413	459,677,711	115.9%
総費用	5,953,275,571	5,854,338,903	98,936,668	101.7%
医業費用	5,750,926,971	5,654,272,177	96,654,794	101.7%
医業外費用	202,348,600	200,066,726	2,281,874	101.1%
医 業 損 益	△ 3,258,989,972	△ 3,222,728,183	△ 36,261,789	-
経 常 損 益	△ 102,220,448	△ 523,354,496	421,134,048	-
純 損 益	△ 102,220,448	△ 523,354,496	421,134,048	-

令和7年度の総収益は58億5,105万5,123円で、前年度に比べ5億2,007万716円増加している。これは主に、一般会計からの繰入金の増等に伴う医業外収益の増による。

総費用は59億5,327万5,571円で、前年度に比べ9,893万6,668円増加している。これは主に、人件費の上昇及び物価高騰による給与費・経費の増に伴う医業費用の増による。

この結果、純損益は1億222万448円の赤字となったが、前年度に比べ4億2,113万4,048円改善している。

なお、病院別の純損益は、こころの医療センターが1億9,677万9,329円の赤字、一志病院が8,930万5,178円の黒字、志摩病院が525万3,703円の黒字となっている。

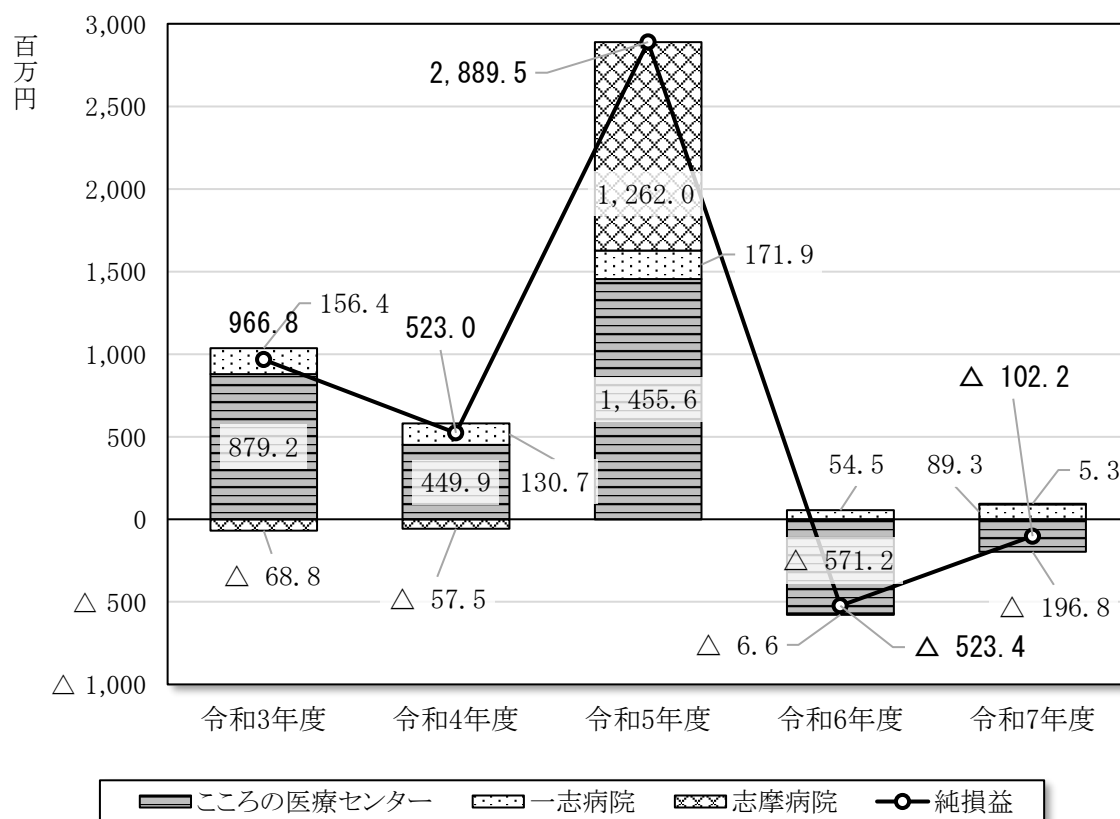
病院別純損益の状況

(単位：円)

病院名等	総収益(A)	総費用(B)	純損益(A)-(B)
こころの医療センター	3,319,468,730	3,516,248,059	△ 196,779,329
一志病院	1,138,108,352	1,048,803,174	89,305,178
志摩病院	1,279,193,288	1,273,939,585	5,253,703
県立病院課	114,284,753	114,284,753	0
合計	5,851,055,123	5,953,275,571	△ 102,220,448

病院別純損益の推移

(単位：百万円)



(注) 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

(3) 一般会計繰入金

(単位：円)

病院名等	区分	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	対前年度比 (A)/(B)
こころの医療センター	収益的収入	1,296,055,139	965,281,238	330,773,901	134.3%
	資本的収入	258,923,584	254,680,875	4,242,709	101.7%
	計	1,554,978,723	1,219,962,113	335,016,610	127.5%
一志病院	収益的収入	385,781,529	358,452,544	27,328,985	107.6%
	資本的収入	34,859,131	37,041,020	△ 2,181,889	94.1%
	計	420,640,660	395,493,564	25,147,096	106.4%
志摩病院	収益的収入	965,760,618	947,289,687	18,470,931	101.9%
	資本的収入	145,531,728	131,917,455	13,614,273	110.3%
	計	1,111,292,346	1,079,207,142	32,085,204	103.0%
県立病院課	収益的収入	108,205,665	114,115,180	△ 5,909,515	94.8%
	資本的収入	25,000	25,000	0	100.0%
	計	108,230,665	114,140,180	△ 5,909,515	94.8%
合 計	収益的収入	2,755,802,951	2,385,138,649	370,664,302	115.5%
	資本的収入	439,339,443	423,664,350	15,675,093	103.7%
	計	3,195,142,394	2,808,802,999	386,339,395	113.8%

(注) 1 収益的収入：病院運営に係る政策的医療及び不採算医療等に要する経費の繰入金

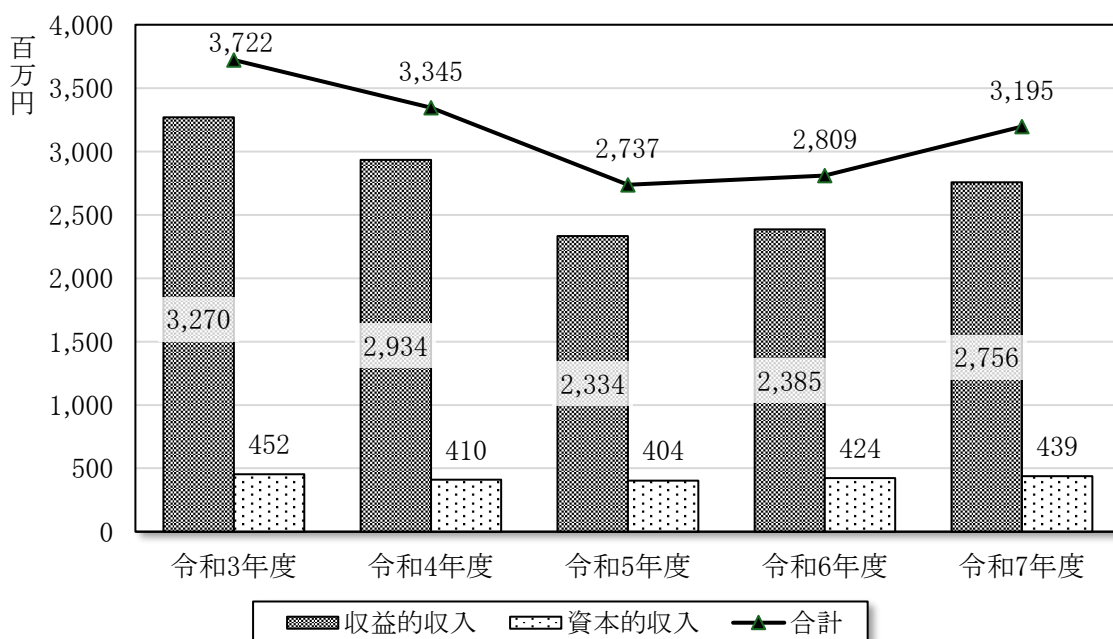
2 資本的収入：建設改良に要する経費の繰入金

救急医療の確保、特殊医療に要する経費など、経営による収入をもって充てることが適当でない経費等については、総務省から繰出基準が示されており、これに基づき一般会計から繰入が行われている。

令和7年度の収益的収入の繰入金は、27億5,580万2,951円で、前年度に比べ3億7,066万4,302円増加している。これは主に、こころの医療センターの繰入金の増による。

資本的収入の繰入金は、4億3,933万9,443円で、前年度に比べ1,567万5,093円増加している。これは主に、建設改良費に係る繰入金の増による。

一般会計繰入金の推移



(注) 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

(4) 剰余金計算書

(単位：円)

区 分	令和6年度末 残 高	令和6年度 処 分 額	令和7年度 変 動 額	令和7年度末 残 高
資本金	311,409,778	0	0	311,409,778
剰余金	△ 3,551,385,796	0	△ 102,220,448	△ 3,653,606,244
資本剰余金	1,371,558,750	0	0	1,371,558,750
受贈財産評価額	12,058,750	0	0	12,058,750
県費負担金	1,359,500,000	0	0	1,359,500,000
利益剰余金	△ 4,922,944,546	0	△ 102,220,448	△ 5,025,164,994
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	△ 4,922,944,546	0	△ 102,220,448	△ 5,025,164,994
資本合計	△ 3,239,976,018	0	△ 102,220,448	△ 3,342,196,466

① 資本金の令和7年度末残高は、令和6年度末から変動がなかったため、令和6年度末残高と同額の3億1,140万9,778円となっている。

② 剰余金の令和7年度末残高は、令和6年度末残高△35億5,138万5,796円から未処理欠損金により1億222万448円減少し、△36億5,360万6,244円となっている。

なお、未処理欠損金の令和7年度末残高は、令和6年度末残高49億2,294万4,546円から令和7年度の純損失分1億222万448円が増加し、50億2,516万4,994円となっている。

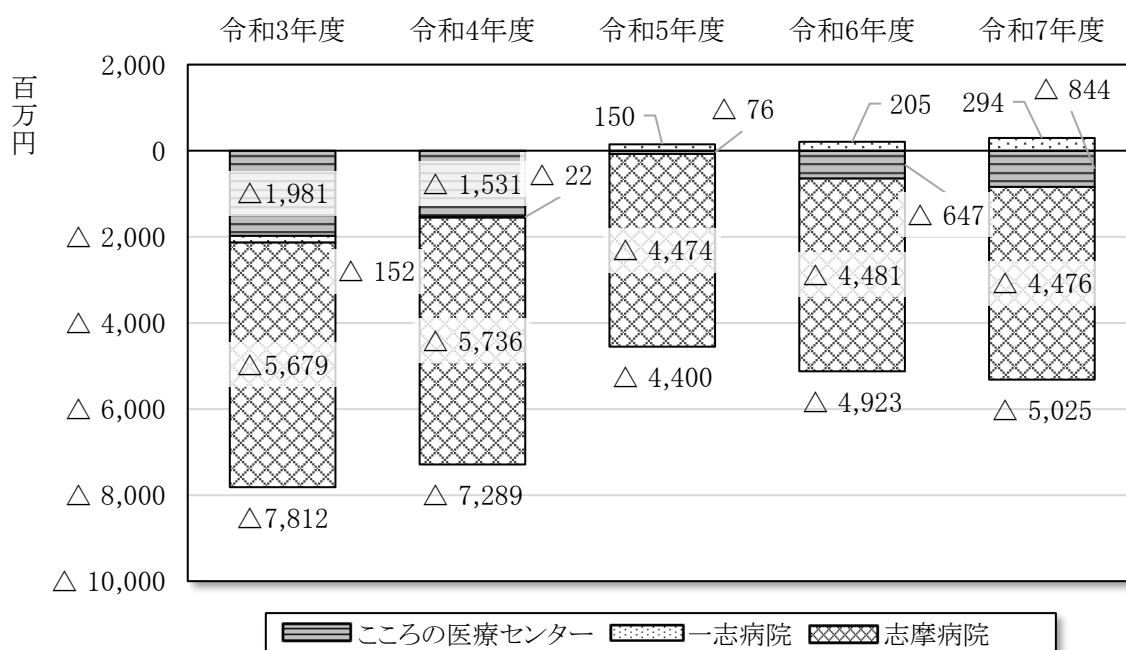
(5) 欠損金処理計算書

(単位：円)

区分	令和7年度末残高	欠損金処理額	処理後残高
資本金	311,409,778	0	311,409,778
剰余金	△ 3,653,606,244	0	△ 3,653,606,244
資本金剰余金	1,371,558,750	0	1,371,558,750
未処理欠損金	△ 5,025,164,994	0	△ 5,025,164,994

未処理欠損金 50億2,516万4,994円は、その全額を翌年度へ繰り越している。

未処理欠損金（累積欠損金）の推移（再掲）



(注) 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

令和7年度末の未処理欠損金（累積欠損金）の残高は、50億2,516万4,994円で、その内訳は、こころの医療センターが8億4,363万2,966円、志摩病院が44億7,569万5,418円となっている。なお、一志病院では、利益剰余金が2億9,416万3,390円となっている。

(6) 財政状態

ア 貸借対照表

(単位：円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較 増 減 (A)-(B)	対前年度比 (A)/(B)
固定資産	7,286,445,476	7,493,801,809	△ 207,356,333	97.2%
流動資産	1,602,156,691	1,828,568,420	△ 226,411,729	87.6%
資産合計	8,888,602,167	9,322,370,229	△ 433,768,062	95.3%
固定負債	9,642,077,971	10,157,027,144	△ 514,949,173	94.9%
流動負債	1,356,750,884	1,302,848,567	53,902,317	104.1%
繰延収益	1,231,969,778	1,102,470,536	129,499,242	111.7%
負債合計	12,230,798,633	12,562,346,247	△ 331,547,614	97.4%
資本金	311,409,778	311,409,778	0	100.0%
剰余金	△ 3,653,606,244	△ 3,551,385,796	△ 102,220,448	-
資本合計	△ 3,342,196,466	△ 3,239,976,018	△ 102,220,448	-
負債・資本合計	8,888,602,167	9,322,370,229	△ 433,768,062	95.3%

(ア) 固定資産

決算額は72億8,644万5,476円で、前年度に比べ2億735万6,333円(2.8%)減少している。これは主に、施設・設備の減価償却による。

(イ) 流動資産

決算額は16億215万6,691円で、前年度に比べ2億2,641万1,729円(12.4%)減少している。これは主に、医業費用の増等により純損失を計上したことに伴う現金預金の減による。

(ウ) 固定負債

決算額は96億4,207万7,971円で、前年度に比べ5億1,494万9,173円(5.1%)減少している。これは主に、企業債の元金償還に伴う残高の減による。

(エ) 流動負債

決算額は13億5,675万884円で、前年度に比べ5,390万2,317円(4.1%)増加している。これは主に、企業債の元金償還の割合が大きくなったことに伴う令和8年度償還予定額の増による。

(オ) 繰延収益

決算額は12億3,196万9,778円で、前年度に比べ1億2,949万9,242円(11.7%)増加している。これは、長期前受金の増による。

(カ) 資本金

決算額は3億1,140万9,778円で、前年度と同額である。

(キ) 剰余金(△は未処理欠損金)

決算額は△36億5,360万6,244円で、前年度に比べ1億222万448円未処理欠損金が増加している。これは、純損失が生じたことによる。

イ 経営分析

項 目		令和7年度	令和6年度	(参考) 令和6年度 全国平均	算 式
資 産 ・ 資 本	自己資本構成比率 (%)	△ 23.7	△ 22.9	14.1	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	96.7	93.4	97.6	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$
	流動比率 (%)	118.1	140.4	110.6	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
回 転 率	固定資産回転率 (回)	0.38	0.36	0.75	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$
	未収金回転率 (回)	5.71	5.96	5.45	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$
	総資本経常利益率 (%)	△ 1.12	△ 5.42	0.12	$\frac{\text{経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) / 2} \times 100$
収 益	経常収支比率 (%)	98.3	91.1	93.6	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	職員一人当たり医業収益 (千円)	8,521	8,425	14,311	$\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定所属職員}}$

- (注) 1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
2 総資本＝負債・資本合計
3 損益勘定所属職員数＝医業活動に従事する職員数
4 令和6年度全国平均は、「令和6年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の道府県立病院の平均値
5 本表の数値は、総務省地方公営企業決算状況調査（以下「決算統計」という。）データに基づき算出している。（医業収益は、志摩病院を除く。）

(ア) 自己資本構成比率

総資本（負債・資本合計）に占める自己資本の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均より低い。これは、累積欠損金により自己資本がマイナスであることによる。

(イ) 固定資産対長期資本比率

長期資本に対する固定資産の割合を示し、割合が低いほど財政基盤が安定し、100%を上回ると過大投資となることを表す。全国平均と同程度である。

(ウ) 流動比率

1年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全度が高いことを表す。全国平均と同程度である。

(エ) 固定資産回転率

固定資産がどの程度経営活動に利用されているかを示し、割合が高いほど固定資産が有効に利用されていることを表す。全国平均より低い。これは主に、志摩病院の指定管理者の入院・外来収益が、医業収益に含まれないことによる。

(オ) 未収金回転率

未収金に対する医業収益の割合を示し、一般的に割合が高いほど未収期間が短く、早期に回収されていることを表す。全国平均と同程度である。

(カ) 総資本経常利益率

総資本（負債・資本合計）の投入によりどれだけ経常利益を上げたかを示し、割合が高いほど総合的な収益性が高いことを表す。全国平均より低い。これは経常損益が赤字であることによる。

(キ) 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より若干高い。

(ク) 職員一人あたり医業収益

職員一人あたりの医業収益を示し、金額が大きいほど収益性が高いことを表す。全国平均より低い。これは主に、大規模になる程高くなる傾向にある中で、三重県病院事業は大規模で直営の一般病院がないことによる。

ウ キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュ・フロー①	170,934,361	△ 89,229,997	260,164,358
投資活動によるキャッシュ・フロー②	57,143,870	28,609,517	28,534,353
財務活動によるキャッシュ・フロー③	△ 493,593,183	△ 434,145,724	△ 59,447,459
資金増減額(①+②+③)	△ 265,514,952	△ 494,766,204	229,251,252
資金期首残高	1,346,364,371	1,841,130,575	△ 494,766,204
資金期末残高	1,080,849,419	1,346,364,371	△ 265,514,952

業務活動によるキャッシュ・フローは、当年度純損失等によりプラス 1 億 7,093 万 4,361 円となり、前年度に比べ 2 億 6,016 万 4,358 円増加している。

投資活動によるキャッシュ・フローは、一般会計繰入金による収入 4 億 3,933 万 9,443 円などによりプラス 5,714 万 3,870 円となり、前年度に比べ 2,853 万 4,353 円増加している。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債の償還による支出 7 億 3,879 万 3,183 円などによりマイナス 4 億 9,359 万 3,183 円となり、前年度に比べ 5,944 万 7,459 円減少している。

この結果、令和 7 年度の資金期末残高は、資金期首残高に比べ 2 億 6,551 万 4,952 円減少し 10 億 8,084 万 9,419 円となった。

- (注) 1 業務活動によるキャッシュ・フロー (①)：事業本来の業務活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す。
2 投資活動によるキャッシュ・フロー (②)：固定資産の取得や企業債の償還に係る一般会計繰入金の受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。
3 財務活動によるキャッシュ・フロー (③)：企業債の借入・償還などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。
4 一般的には①はプラス、②及び③はマイナスとなり、①の額 > (②の額+③の額)の形がキャッシュ・フローが良い循環をしているといわれる（業務活動による収入で投資や借入金返済の資金を賄っている状態）。

第4 病院別の状況

1 こころの医療センター

(1) 病院の概況

こころの医療センターは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」により設置が義務づけられた県立精神科病院として、精神疾患の発生予防から医療、社会復帰までの精神医療ニーズに対応した専門医療を提供している。

特に、精神障がい者の社会復帰を積極的に促進するため、各種作業療法及びデイケアを行うとともに、アルコール依存症患者及び認知症患者についての専門的な治療も行い、県の精神科医療の基幹病院としての役割を果たしている。

今後の新興感染症に備えた病床の個室化に伴い、令和6年1月に許可病床数を348床から318床に減床しており、稼働病床数は許可病床数と同数である。

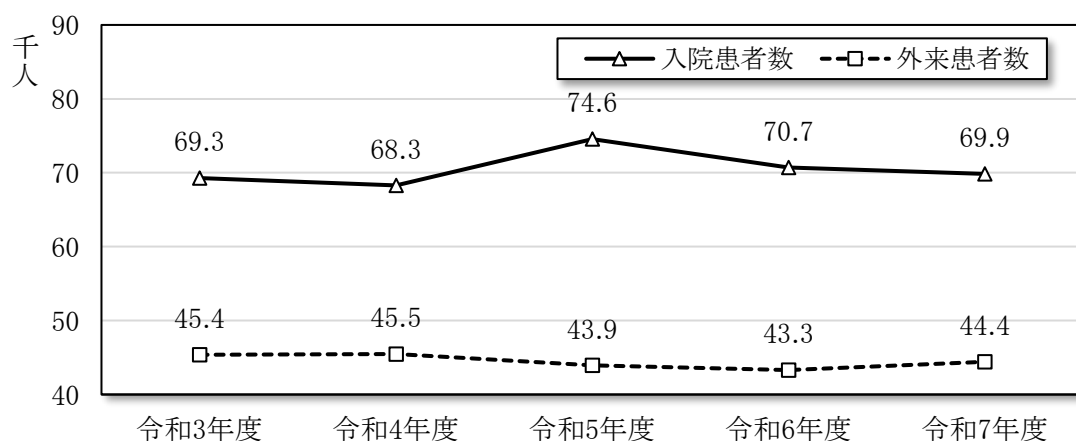
(2) 患者数の状況

令和7年度の延べ入院患者数は69,865人で、前年度に比べ844人減少している。病床利用率は60.2%で、前年度に比べ0.7ポイント減少している。

延べ外来患者数は44,428人で、前年度に比べ1,121人増加している。

項 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減 (A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	69,865	70,709	△ 844
1日平均入院患者数 (人)	191.4	193.7	△ 2.3
延べ外来患者数 (人)	44,428	43,307	1,121
1日平均外来患者数 (人)	183.6	178.2	5.4
病床利用率 (%)	60.2	60.9	△ 0.7

患者数の推移



(3) 経営成績

総収益は33億1,946万8,730円で、前年度に比べ4億5,471万4,531円増加している。これは主に、一般会計繰入金の増及び入院・外来収益の増による。

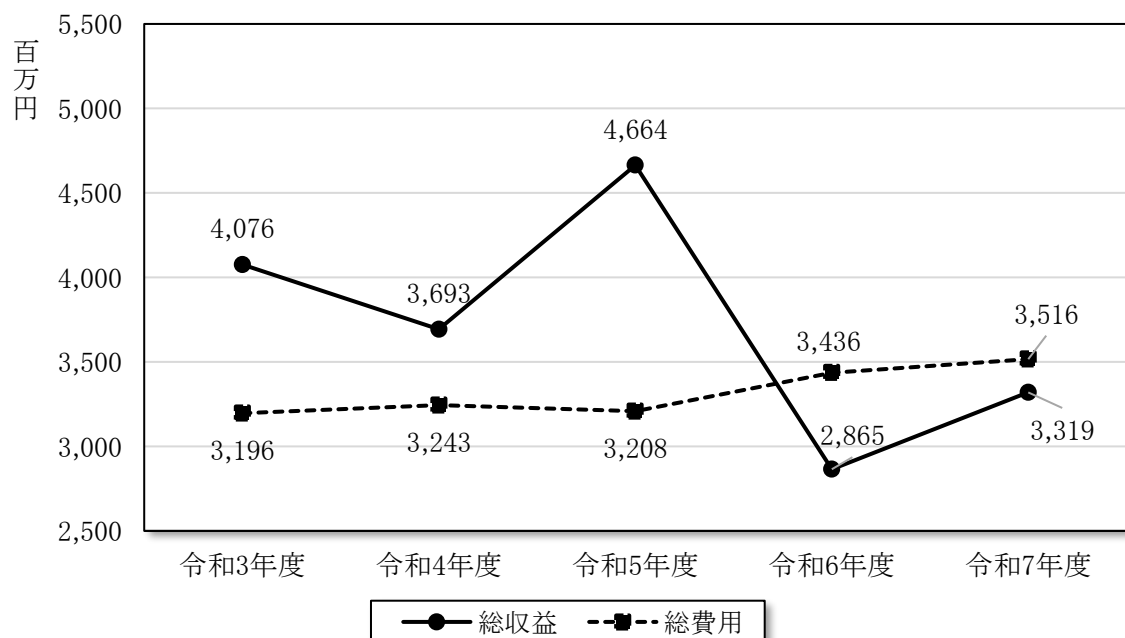
総費用は35億1,624万8,059円で、前年度に比べ8,025万3,214円増加している。これは主に、経費及び給与費の増による。

この結果、純損益は1億9,677万9,329円の赤字となったものの、前年度に比べ3億7,446万1,317円改善している。

(単位：円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較 増 減 (A)-(B)	対前年度比 (A)/(B)
総収益	3,319,468,730	2,864,754,199	454,714,531	115.9%
医業収益	1,799,361,972	1,751,831,210	47,530,762	102.7%
医業外収益	1,520,106,758	1,112,922,989	407,183,769	136.6%
総費用	3,516,248,059	3,435,994,845	80,253,214	102.3%
医業費用	3,404,659,841	3,324,443,599	80,216,242	102.4%
医業外費用	111,588,218	111,551,246	36,972	100.0%
医 業 損 益	△ 1,605,297,869	△ 1,572,612,389	△ 32,685,480	－
経 常 損 益	△ 196,779,329	△ 571,240,646	374,461,317	－
純 損 益	△ 196,779,329	△ 571,240,646	374,461,317	－

総収益と総費用の推移



(4) 経営比較

全国の子精神科自治体病院との経営比較では、1 日平均入院患者数及び同外来患者数について、全国平均より良好な値となっている。

(こころの医療センターは7 年度、全国平均は6 年度での比較)

項 目	令和7年度	令和6年度	令和6年度全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	191	194	163	多いほど良い
1日平均外来患者数 (人)	184	178	145	多いほど良い
患者一人1日あたり入院収益 (円)	21,154	20,229	23,613	多いほど良い
患者一人1日あたり外来収益 (円)	6,707	6,840	8,642	多いほど良い
経常収支比率 (%)	94.5	83.8	96.6	高いほど良い
医業収支比率 (%)	57.0	57.3	76.6	高いほど良い
職員給与費対医業収益比率 (%)	118.8	119.2	85.0	低いほど良い
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	39.1	35.7	35.5	低いほど良い

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

※決算統計固有の事項(通常決算との差異)により、通常決算額や収支比率と差異が生じる。

① 繰入金の一部を医業外収益ではなく医業収益に算入

② 県立病院課の収入及び費用を全額2病院(こころの医療センター及び一志病院)に配賦

2 令和6 年度全国平均は、「令和6 年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による(全事業の子精神科病院平均)。

3 経常収支比率＝経常収益/経常費用

4 医業収支比率＝医業収益/医業費用

5 職員給与費対医業収益比率＝職員給与費/医業収益

6 他会計繰入金対経常収益比率＝他会計繰入金/経常収益

(5) 中期経営計画における令和7年度の目標及び実績値

中期経営計画における目標達成状況は、次のとおりである。

区 分		目 標 項 目	令和6年度 実 績	令和7年度 目 標	令和7年度 実 績
1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る主要な取組	(1) 精神科救急・急性期医療の提供				
		精神科救急患者・緊急対応患者受入件数(件)	497	470	478
	(2) 専門的医療の提供				
	①認知症治療	認知症入院患者数(人/日)	29.3	40.0	30.5
	②依存症治療	アルコール依存症入院患者数(人/日)	18.2	30.0	17.0
	③若年層への支援と早期介入・早期予防	YMSC※新規相談件数(件)	209	200	229
	④災害医療の取組	災害訓練実施回数(回)	1	1	1
	(3) 地域生活を支えるための支援				
	①デイケアサービス	デイケア・ショートケア延べ患者数(人)	9,558	12,500	9,269
	②訪問介護サービス	訪問看護延べ患者数(人)	3,901	5,000	3,467
	③入院患者の退院支援	在院3か月以内退院率(%)	81.6	77.6	83.3
	④関係機関との連携	障害福祉サービス事業所等との連携取組件数(件)	9	9	9
	⑤精神疾患・障がいにかかわる普及啓発	こころしっとこセミナー開催件数(件)	32	35	35
	⑥家族支援の充実	家族等にむけた研修会の開催件数(件)	26	24	26
	(4) 人材育成の充実				
	①研修医・看護実習生等の受入れ	研修医・看護実習生等受入延べ人数(人)	1,663	1,900	1,483
	②職員の育成	人材育成研修回数(回)	6	6	9
	(5) 業務改善の推進				
	①危機管理対策	危機管理研修等参加率(%)	100.0	100.0	99.8
	②患者満足度の向上	患者満足度(%)	87.5	95.0	93.5
2 の 確 保 と 働 き 方 改 革	(1) 医師・看護師等の確保				
		医師充足率(%)	83.1	100.0	90.4
		看護師充足率(%)	100.0	100.0	99.4
3 向 け た 主 要 な 取 組	(1) 経常収支比率・医業収支比率の向上および患者数の確保				
		経常収支比率(%)	83.4	97.4	94.4
		医業収支比率(%)	52.7	65.3	52.8
		1日平均入院患者数(人/日)	193.7	237.0	191.4
		1日平均外来患者数(人/日)	178.2	200.0	183.6

※ユース・メンタルサポートセンター

2 一志病院

(1) 病院の概況

一志病院は、津市の白山及び美杉地域を中心とした診療圏において、救急医療及び高齢者医療を中心とした医療サービスを提供している。地域の過疎化・高齢化に対応するため、訪問診療等の在宅療養支援を進め、健康診断や健康教室の開催などの予防医療の普及啓発にも努めている。

また、平成19年度からは、内科において患者及び地域住民の健康問題を幅広く担当する家庭医療の実践に取り組んでいる。

許可病床数は、令和6年度末をもって療養病床を全て廃止し、一般病床46床となっている。

(2) 患者数の状況

令和7年度の延べ入院患者数は11,869人で、前年度に比べ31人増加している。

延べ外来患者数は13,096人で、前年度に比べ477人増加している。

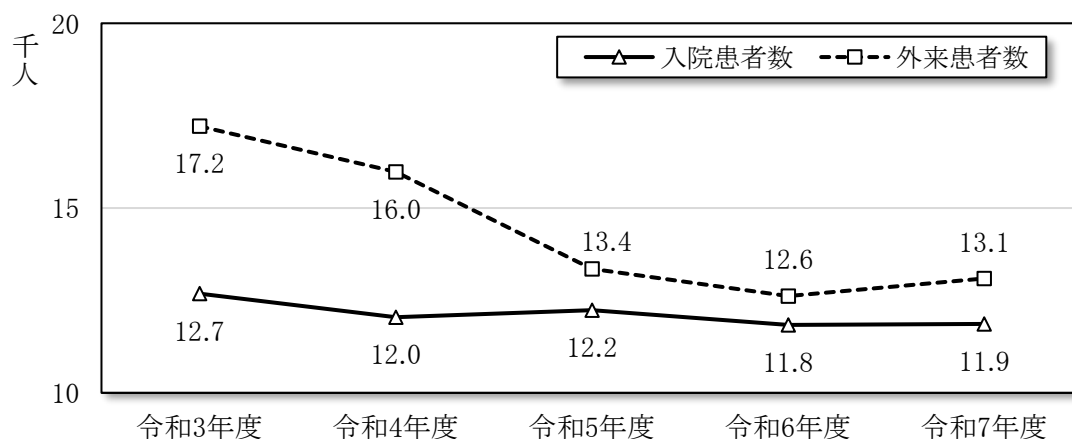
病床利用率は70.7%で、前年度に比べ0.2ポイント増加している。

項 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減 (A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	11,869	11,838	31
1日平均入院患者数 (人)	32.5	32.4	0.1
延べ外来患者数 (人)	13,096	12,619	477
1日平均外来患者数 (人)	54.1	51.9	2.2
病床利用率 (%)	70.7	70.5	0.2
平均在院日数 (日)	29.5	27.9	1.6

(注) 1 令和6年度の病床利用率は、休床を除いて算出

2 令和6年度の平均在院日数は、一般病床のみを算出

患者数の推移



(3) 経営成績

総収益は11億3,810万8,352円で、前年度に比べ4,102万6,694円増加している。
これは主に、一般会計繰入金等の増及び入院収益の増による。

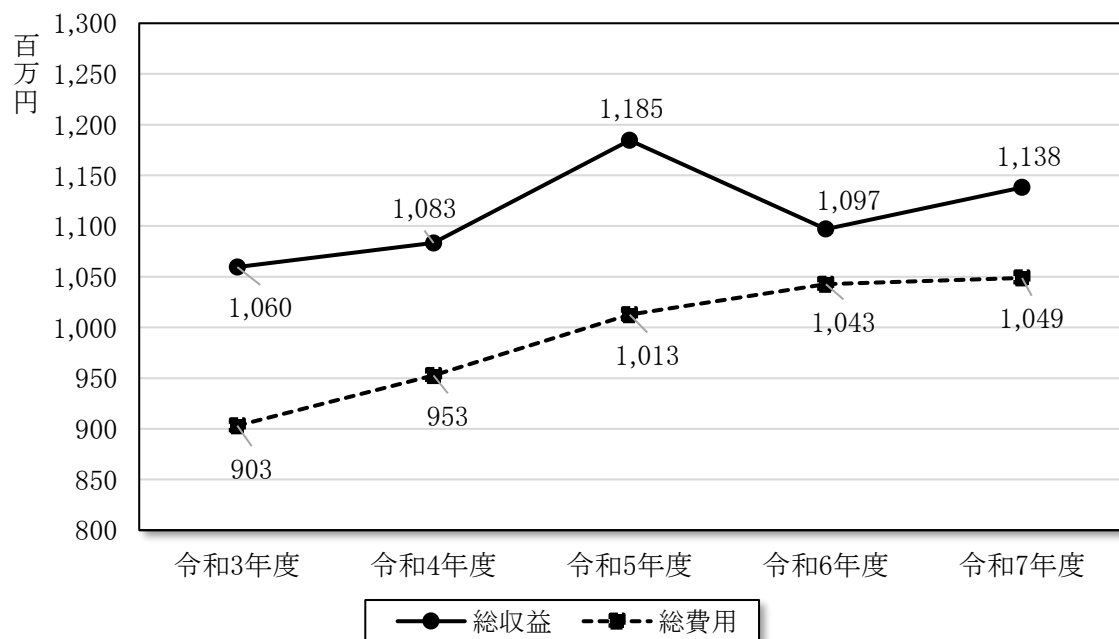
総費用は10億4,880万3,174円で、前年度に比べ619万5,843円増加している。
これは主に、給与費の増による。

この結果、純損益は8,930万5,178円の黒字となり、前年度に比べ3,483万851円改善している。

(単位：円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較 増 減 (A)-(B)	対前年度比 (A)/(B)
総収益	1,138,108,352	1,097,081,658	41,026,694	103.7%
医業収益	686,523,340	672,806,362	13,716,978	102.0%
医業外収益	451,585,012	424,275,296	27,309,716	106.4%
総費用	1,048,803,174	1,042,607,331	6,195,843	100.6%
医業費用	1,016,785,822	1,013,282,484	3,503,338	100.3%
医業外費用	32,017,352	29,324,847	2,692,505	109.2%
医 業 損 益	△ 330,262,482	△ 340,476,122	10,213,640	-
経 常 損 益	89,305,178	54,474,327	34,830,851	163.9%
純 損 益	89,305,178	54,474,327	34,830,851	163.9%

総収益と総費用の推移



(4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との経営比較では、1 日平均外来患者数を除く 7 項目について、全国平均より良い値となっている。

(一志病院は 7 年度、全国平均は 6 年度での比較)

項 目	令和7年度	令和6年度	令和6年度全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	33	32	22	多いほど良い
1日平均外来患者数 (人)	54	52	82	多いほど良い
患者一人1日あたり入院収益 (円)	37,186	36,214	27,571	多いほど良い
患者一人1日あたり外来収益 (円)	11,185	11,800	8,216	多いほど良い
経常収支比率 (%)	108.3	105.1	95.6	高いほど良い
医業収支比率 (%)	75.8	75.5	61.5	高いほど良い
職員給与費対医業収益比率 (%)	81.0	80.6	88.4	低いほど良い
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	34.0	34.0	35.4	低いほど良い

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

※決算統計固有の事項（通常の決算との差異）により、通常の決算額や収支比率と差異が生じる。

① 繰入金の一部を医業外収益ではなく医業収益に算入

② 県立病院課の収入及び費用を全額 2 病院（こころの医療センター及び一志病院）に配賦

2 令和 6 年度の許可病床数は 82 床、稼働病床数は 46 床、令和 7 年度はともに 46 床

3 令和 6 年度全国平均は、「令和 6 年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」による（全事業の 50 床未満）の病院平均。

4 経常収支比率＝経常収益／経常費用

5 医業収支比率＝医業収益／医業費用

6 職員給与費対医業収益比率＝職員給与費／医業収益

7 他会計繰入金対経常収益比率＝他会計繰入金／経常収益

(5) 中期経営計画における令和7年度の目標及び実績値

中期経営計画における目標達成状況は、次のとおりである。

区 分		目 標 項 目	令和6年度 実 績	令和7年度 目 標	令和7年度 実 績
1 医療機能や医療の質、 連携の強化等に 係る主要な取組	(1) 地域医療の推進				
	①在宅療養支援	訪問診療、訪問看護等延べ患者数(人)	3,692	4,700	3,289
	②予防医療	住民健診、人間ドック、がん検診、特定保健指導受診者数(人)	946	1,200	953
	③救急医療	救急患者受入件数(件)	549	750	420
	④医療過疎地域への支援	医療過疎地域等への支援件数(件)	3	5	6
	⑤関係機関との連携	多職種連携による取組件数(件)	18	15	25
	(2) 人材育成の充実				
	①地域医療を担う医師の育成	研修医・医学生受入延べ人数(人)	598	500	508
	②看護実習生等の受入れ	看護実習生等受入延べ人数(人)	256	350	253
	③プライマリ・ケアセンターの運営	プライマリ・ケア研修会開催件数(件)	3	3	3
	(3) 地域医療に係る研究活動の推進				
		学会、論文等発表件数(件)	21	20	23
	(4) 業務改善の推進				
	①危機管理対策	危機管理研修等参加率(%)	100.0	100.0	100.0
	②患者満足度の向上	患者満足度(%)	98.5	96.6	98.4
2 の 確 保 と 働 き 方 改 革	(1) 医師・看護師等の確保				
		医師充足率(%)	100.0	100.0	100.0
		看護師充足率(%)	100.0	100.0	100.0
3 向 け た 主 要 な 取 組	(1) 経常収支比率・医業収支比率の向上および患者数の確保				
		経常収支比率(%)	105.2	102.8	108.5
		医業収支比率(%)	66.4	66.3	67.5
		1日平均入院患者数(人/日)	32.4	37.0	32.5
		1日平均外来患者数(人/日)	51.9	65.7	54.1

3 志摩病院

(1) 病院の概況

志摩病院は、志摩地域の中核病院として、地域住民や観光客に質の高い医療サービスを提供し、二次救急医療や災害医療の中心的な役割と、地域医療支援病院として地域の病院や診療所を支援する役割を担っている。また、県内で数少ない精神病床を併せ持つ病院として、精神身体合併症患者への対応を行っている。

平成 24 年度から指定管理者により運営されている。許可病床数は、平成 29 年 4 月に一般病床を 250 床から 14 床削減して 236 床とし、精神病床 100 床と合わせて 336 床となっている。なお、一般病床 90 床が休床中であり、稼働病床数は 246 床となっている。

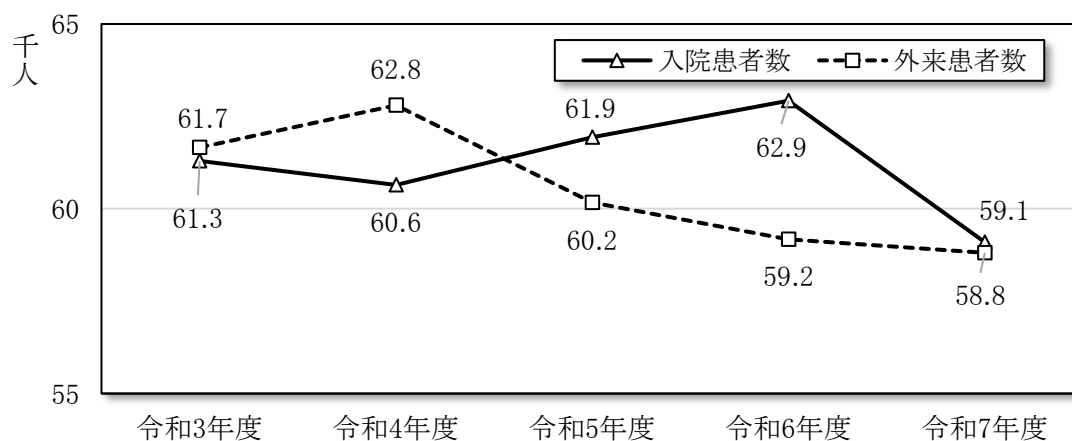
(2) 患者数の状況

令和 7 年度の延べ入院患者数は 59,095 人で、前年度に比べ 3,828 人減少している。休床を含む許可病床ベースの病床利用率は 48.2%で、前年度に比べ 3.1 ポイント減少している。また、休床を除く稼働病床ベースの病床利用率は 65.8%で、前年度に比べ 4.3 ポイント減少している。

延べ外来患者数は 58,808 人で、前年度に比べ 365 人減少している。

項 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減 (A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	59,095	62,923	△ 3,828
1日平均入院患者数 (人)	161.9	172.4	△ 10.5
延べ外来患者数 (人)	58,808	59,173	△ 365
1日平均外来患者数 (人)	243.0	243.5	△ 0.5
病床利用率(休床含む) (%)	48.2	51.3	△ 3.1
〃 (休床除く) (%)	65.8	70.1	△ 4.3
平均在院日数 (一般病床のみ) (日)	15.0	17.0	△ 2.0

患者数の推移



(3) 経営成績

総収益は12億7,919万3,288円で、前年度に比べ2,557万2,015円増加している。
これは主に、一般会計繰入金の増加に伴う増による。

総費用は12億7,393万9,585円で、前年度に比べ1,373万135円増加している。
これは主に、政策的医療確保交付金の増による。

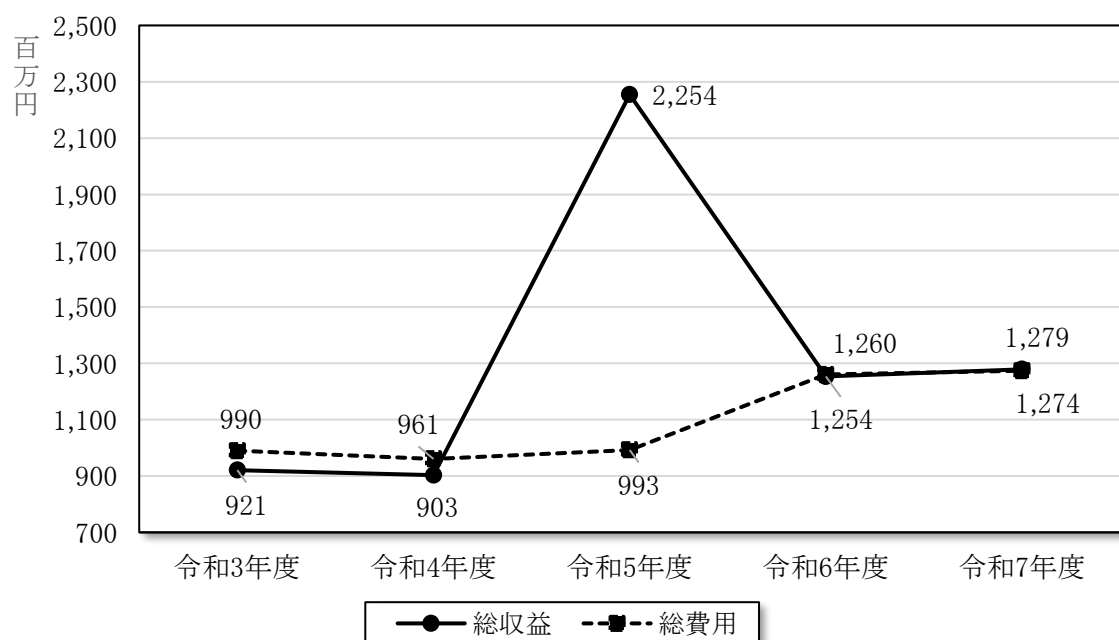
この結果、純損益は525万3,703円の黒字となり、前年度に比べ1,184万1,880円改善している。

(単位：円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較 増 減 (A)-(B)	対前年度比 (A)/(B)
総収益	1,279,193,288	1,253,621,273	25,572,015	102.0%
医業収益	6,051,687	6,906,422	△ 854,735	87.6%
医業外収益	1,273,141,601	1,246,714,851	26,426,750	102.1%
総費用	1,273,939,585	1,260,209,450	13,730,135	101.1%
医業費用	1,216,175,219	1,201,730,385	14,444,834	101.2%
医業外費用	57,764,366	58,479,065	△ 714,699	98.8%
医 業 損 益	△ 1,210,123,532	△ 1,194,823,963	△ 15,299,569	-
経 常 損 益	5,253,703	△ 6,588,177	11,841,880	-
純 損 益	5,253,703	△ 6,588,177	11,841,880	-

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

総収益と総費用の推移



(4) 中期経営計画における令和7年度の目標及び実績値

中期経営計画における目標達成状況は、次のとおりである。

区 分		目 標 項 目	令和6年度 実 績	令和7年度 目 標	令和7年度 実 績
1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る主要な取組	(1) 地域医療の推進				
	①入院診療	1日平均入院患者数 (人/日)	172.4	208.0	161.9
	②外来診療	1日平均外来患者数 (人/日)	243.5	309.0	243.0
	③救急医療等	1か月平均救急患者数 (人/月)	332.2	503.0	318.1
	④へき地医療	間崎島への巡回診療実施回数 (件)	24	24	24
	⑤災害医療	災害訓練実施回数 (件)	2	2	2
	⑥多職種連携の推進	多職種研修会等実施回数 (回)	12	12	12
	(2) 人材育成の充実				
	①研修医の受入れ	初期研修医の受入数 (人)	6	6	6
	②医療人材の育成	実習生の受入数 (人)	361	440	450
	(3) 業務改善の推進				
2 に向 け た 主 要 な 化	①危機管理対策	危機管理研修等参加率 (%)	100.0	100.0	99.8
	②患者満足度の向上	患者満足度 (%)	96.5	95.0	94.7
	(1) 経常収支比率・医業収支比率の向上および患者数の確保				
		経常収支比率 (%) ※地域医療確保交付金を除く	94.5	95.5	94.5
		医業収支比率 (%)	75.5	80.2	72.9

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、指定管理業務に係る数値目標として設定している。

【参考】

1 指定管理者による志摩病院運営の収支（決算額）（単位：百万円）

	令和7年度	令和6年度	比較増減	主な増減理由
I 事業収益	3,076	3,190	△ 114	
医業収益	2,973	3,083	△ 110	
入院診療収益	2,215	2,284	△ 69	入院患者数の減
外来診療収益	758	799	△ 41	外来患者数の減
医業外収益	103	107	△ 4	
II 事業外収益	805	682	123	
収益計 A	3,881	3,872	9	
III 事業費用	4,214	4,199	15	
うち給与費	2,222	2,195	27	
IV 事業外費用	13	9	4	
費用計 B	4,227	4,208	20	
経常損益 C (A-B)	△ 346	△ 335	△ 10	

- (注) 1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。
 2 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

2 志摩病院における政策的医療交付金、経営基盤強化交付金（平成24年度～令和3年度）及び地域医療確保交付金（令和4年度～）の推移（単位：千円）

	指定管理 (第一期)							指定管理 (第二期)			
	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
政策的医療交付金 (指定管理料)	481,948	485,780	516,680	524,630	559,296	581,124	594,143	590,447	620,094	696,824	704,223
経営基盤強化交付金 (赤字補てん)	220,354	251,856	134,284	69,287	156,489	235,797	-	-	-	-	-
うち当年度分 (当初交付額)	184,137	94,859	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち前年度分 (追加交付額)	36,217	156,997	134,284	69,287	156,489	235,797	-	-	-	-	-
地域医療確保交付金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	231,146	242,859
合 計	702,302	737,636	650,964	593,917	715,785	816,921	594,143	590,447	620,094	927,970	947,082

- (注) 1 第一期基本協定書（平成24年度～令和3年度）における経営基盤強化交付金（赤字補てん）は、「平成29年度以降において、当該経常損失が生じた場合は、甲（注：県）及び乙（注：指定管理者）が協議するもの」としている。
 2 経営基盤強化交付金（赤字補てん）は、指定管理者の決算確定後に経常損失額から当初交付額を差し引いた額を翌年度に追加交付しているため、当該年度の当初交付額と翌年度の追加交付額を合計した額が当該年度の赤字補てん額となる。
 3 基本協定書では、経営基盤強化交付金に代わり、新たに地域医療確保交付金を創設している。地域医療確保交付金は、基本協定書において「地域の診療機能を維持するため、乙が効率的な管理運営を行ってもなお不採算となる診療科が生じた場合は、その診療科の経常損失相当額について、甲の予算の範囲内で交付金を乙に交付する」としている。
 4 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

3 志摩病院における救急患者の受入体制

内科系（令和元年7月以降）

区分	月	火	水	木	金	土	日・祝
昼 間（ 8:30～17:00）	○	○	○	○	○	○	○
準夜間（17:00～22:30）	○	○	○	○	○	○	○
深 夜（22:30～ 8:30）	○	○	○	○	○	○	○

外科系（令和8年6月1日～）

区分	月	火	水	木	金	土	日	祝
昼 間（ 8:30～17:00）	○	○	○	○	○	△	△	
準夜間（17:00～22:30）	○	○		○	○			
深 夜（22:30～ 8:30）								

（△は第2土曜日及び第2日曜日が休診を示す）

（注） 基本協定書では、「内科系の救急体制については、24 時間 365 日受入体制を維持する」
「外科系の救急体制については、24 時間 365 日の受入体制の実現に努める」としている。

4 志摩病院における常勤医師数の推移

	県直	指定管理（第一期）										指定管理（第二期）				
診療科等	H24.3	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4	R8.4
内科および救急・総合診療科	5	7	11	17	11	14	14	11	10	9	11	10	10	8	8	7
外科	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	5	5	3	2	3
整形外科	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2
脳神経外科	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	※0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1
小児科	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0
東洋医学・皮膚科	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
漢方内科・漢方皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	※0
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
緩和ケア	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	20	22	24	30	23	26	26	24	22	22	24	24	25	20	19	17
初期研修医	1	2	2	2	3	4	2	2	4	4	6	6	7	6	6	5
合計	21	24	26	32	26	30	28	26	26	26	30	30	32	26	25	22

※令和 7 年度まで在籍していた常勤医師が令和 8 年度から非常勤医師雇用となることによる減（医療提供体制に影響はない）。

（出典）三重県病院事業庁提供資料

（注） 基本協定書では、医療従事者の確保について、「診療に支障が生じないよう常勤の医師、看護師等の医療従事者を、年間を通じて安定的かつ適切に配置することに努める」、「常勤医師の確保、増員を図るため、地域医療振興協会内他施設等から派遣を受けるとともに、三重大学医局等に対して医師派遣の要請、現地での医師募集、自治医大卒業医師の確保等に努める」としている。

5 志摩病院における経営成績

項 目	令和7年度	令和6年度	令和6年度全国平均		備考
			300床以上 400床未満	200床以上 300床未満	
1日平均入院患者数 (人)	162	172	238	171	多いほど良い
1日平均外来患者数 (人)	243	244	562	388	多いほど良い
患者一人1日あたり入院収益 (円)	37,533	36,408	58,614	52,183	多いほど良い
患者一人1日あたり外来収益 (円)	12,910	13,520	16,740	13,645	多いほど良い
経常収支比率 (%)	94.5	94.5	92.5	90.3	高いほど良い
医業収支比率 (%)	72.9	75.5	87.2	82.1	高いほど良い
職員給与費対医業収益比率 (%)	71.1	67.9	59.1	63.6	低いほど良い
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	15.1	15.5	11.6	15.1	低いほど良い

(出典) 三重県病院事業庁提供資料

(注) 1 この表における「経常収支比率」、「医業収支比率」、「職員給与費対医業収益比率」及び「他会計繰入金対経常収益比率」については、指定管理者における会計と、病院事業庁における会計を合算して算出している。また、算出において、政策的医療交付金等、一部の内容は2重計上とならないよう調整している。

2 令和6年度全国平均は、「令和6年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」による（全事業の300床以上400床未満（及び200床以上300床未満）の病院平均）。

6 県立病院課の中期経営計画における令和7年度の目標及び実績値

区 分	目 標 項 目	令和6年度 実 績	令和7年度 目 標	令和7年度 実 績
1 各 県 立 病 院 に 対 す る 支 援	(1) 経常収支等の向上に向けた支援			
	経常収支比率 (%) ※こころの医療センター、一志病院、県立病院課を 合計した値	88.8	98.7	97.7
	医業収支比率 (%) ※同上	54.5	64.1	54.8
	(2) 医師・看護師の確保			
	医師充足率 (%) ※こころの医療センターと一志病院を合計した値	87.9	100.0	100.0
	看護師充足率 (%) ※同上	100.0	100.0	100.0
	(3) 患者満足度の向上			
	患者満足度 (%) ※こころの医療センター、一志病院、志摩病院を合 計した値	93.5	95.0	93.9

第5 決算諸表

1 損益計算書

比較損益計算書(病院事業計)				(単位: 円)
科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	対前年度 比 率
医業収益	2,491,936,999	2,431,543,994	60,393,005	102.5%
入院収益	1,919,313,935	1,859,103,397	60,210,538	103.2%
外来収益	425,132,373	424,747,231	385,142	100.1%
その他医業収益	147,490,691	147,693,366	△ 202,675	99.9%
医業費用	5,750,926,971	5,654,272,177	96,654,794	101.7%
給与費	3,034,424,024	2,996,838,147	37,585,877	101.3%
材料費	253,476,732	251,295,184	2,181,548	100.9%
経費	1,884,612,780	1,829,069,361	55,543,419	103.0%
減価償却費	556,623,050	550,763,418	5,859,632	101.1%
資産減耗費	9,800,618	14,338,864	△ 4,538,246	68.4%
研究研修費	11,989,767	11,967,203	22,564	100.2%
医業損益	△ 3,258,989,972	△ 3,222,728,183	△ 36,261,789	-
医業外収益	3,359,118,124	2,899,440,413	459,677,711	115.9%
受取利息配当金	3,143,613	615,913	2,527,700	510.4%
他会計補助金	134,457,000	119,470,000	14,987,000	112.5%
長期前受金戻入	314,979,784	314,883,514	96,270	100.0%
補助金	88,925,800	6,388,800	82,537,000	-
負担金	2,621,345,951	2,265,668,649	355,677,302	115.7%
その他医業外収益	196,265,976	192,413,537	3,852,439	102.0%
医業外費用	202,348,600	200,066,726	2,281,874	101.1%
支払利息及び企業債取扱諸費	64,638,764	68,677,505	△ 4,038,741	94.1%
患者外給食材料費	743,907	432,932	310,975	171.8%
長期前払消費税償却	27,543,715	27,586,684	△ 42,969	99.8%
雑損失	109,422,214	103,369,605	6,052,609	105.9%
経常損益	△ 102,220,448	△ 523,354,496	421,134,048	-
当年度純損益	△ 102,220,448	△ 523,354,496	421,134,048	-
前年度繰越利益剰余金 (△は前年度繰越欠損金)	△ 4,922,944,546	△ 4,399,590,050	△ 523,354,496	-
当年度末処分利益剰余金 (△は当年度末処理欠損金)	△ 5,025,164,994	△ 4,922,944,546	△ 102,220,448	-

(注) 1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

比較損益計算書(こころの医療センター)

(単位: 円)

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	対 前 年 度 比 率
医業収益	1,799,361,972	1,751,831,210	47,530,762	102.7%
入院収益	1,477,950,057	1,430,401,533	47,548,524	103.3%
外来収益	297,961,787	296,238,077	1,723,710	100.6%
その他医業収益	23,450,128	25,191,600	△ 1,741,472	93.1%
医業費用	3,404,659,841	3,324,443,599	80,216,242	102.4%
給与費	2,304,950,705	2,271,201,689	33,749,016	101.5%
材料費	191,775,657	186,785,486	4,990,171	102.7%
経費	683,194,118	647,528,676	35,665,442	105.5%
減価償却費	211,060,663	205,480,843	5,579,820	102.7%
資産減耗費	3,731,380	2,940,862	790,518	126.9%
研究研修費	9,947,318	10,506,043	△ 558,725	94.7%
医業損益	△ 1,605,297,869	△ 1,572,612,389	△ 32,685,480	-
医業外収益	1,520,106,758	1,112,922,989	407,183,769	136.6%
他会計補助金	84,310,000	72,340,000	11,970,000	116.5%
長期前受金戻入	132,981,540	129,492,131	3,489,409	102.7%
補助金	69,806,800	1,219,600	68,587,200	-
負担金	1,211,745,139	892,941,238	318,803,901	135.7%
その他医業外収益	21,263,279	16,930,020	4,333,259	125.6%
医業外費用	111,588,218	111,551,246	36,972	100.0%
支払利息及び企業債取扱諸費	24,496,175	28,537,812	△ 4,041,637	85.8%
長期前払消費税償却	5,384,697	5,149,842	234,855	104.6%
雑損失	81,707,346	77,863,592	3,843,754	104.9%
経常損益	△ 196,779,329	△ 571,240,646	374,461,317	-
当年度純損益	△ 196,779,329	△ 571,240,646	374,461,317	-
前年度繰越利益剰余金 (△は前年度繰越欠損金)	△ 646,853,637	△ 75,612,991	△ 571,240,646	-
当年度未処分利益剰余金 (△は当年度未処分欠損金)	△ 843,632,966	△ 646,853,637	△ 196,779,329	-

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(一志病院)

(単位: 円)

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	対 前 年 度 比 率
医業収益	686,523,340	672,806,362	13,716,978	102.0%
入院収益	441,363,878	428,701,864	12,662,014	103.0%
外来収益	127,170,586	128,509,154	△ 1,338,568	99.0%
その他医業収益	117,988,876	115,595,344	2,393,532	102.1%
医業費用	1,016,785,822	1,013,282,484	3,503,338	100.3%
給与費	623,055,978	615,682,774	7,373,204	101.2%
材料費	61,701,075	64,509,698	△ 2,808,623	95.6%
経費	237,442,599	239,096,361	△ 1,653,762	99.3%
減価償却費	88,737,275	90,987,814	△ 2,250,539	97.5%
資産減耗費	4,047,374	1,895,682	2,151,692	213.5%
研究研修費	1,801,521	1,110,155	691,366	162.3%
医業損益	△ 330,262,482	△ 340,476,122	10,213,640	-
医業外収益	451,585,012	424,275,296	27,309,716	106.4%
他会計補助金	19,806,000	18,907,000	899,000	104.8%
長期前受金戻入	43,131,470	43,598,337	△ 466,867	98.9%
補助金	14,406,000	314,200	14,091,800	-
負担金	365,975,529	339,545,544	26,429,985	107.8%
その他医業外収益	8,266,013	21,910,215	△ 13,644,202	37.7%
医業外費用	32,017,352	29,324,847	2,692,505	109.2%
支払利息及び企業債取扱諸費	1,997,556	1,552,012	445,544	128.7%
患者外給食材料費	743,907	432,932	310,975	171.8%
長期前払消費税償却	3,222,555	3,394,073	△ 171,518	94.9%
雑損失	26,053,334	23,945,830	2,107,504	108.8%
経常損益	89,305,178	54,474,327	34,830,851	163.9%
当年度純損益	89,305,178	54,474,327	34,830,851	163.9%
前年度繰越利益剰余金 (△は前年度繰越欠損金)	204,858,212	150,383,885	54,474,327	136.2%
当年度未処分利益剰余金 (△は当年度未処理欠損金)	294,163,390	204,858,212	89,305,178	143.6%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(志摩病院)

(単位: 円)

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	対前年度 比 率
医業収益	6,051,687	6,906,422	△ 854,735	87.6%
その他医業収益	6,051,687	6,906,422	△ 854,735	87.6%
医業費用	1,216,175,219	1,201,730,385	14,444,834	101.2%
経費	957,716,582	938,998,604	18,717,978	102.0%
減価償却費	256,554,812	253,229,461	3,325,351	101.3%
資産減耗費	1,903,825	9,502,320	△ 7,598,495	20.0%
医業損益	△ 1,210,123,532	△ 1,194,823,963	△ 15,299,569	-
医業外収益	1,273,141,601	1,246,714,851	26,426,750	102.1%
長期前受金戻入	138,703,410	141,029,535	△ 2,326,125	98.4%
補助金	4,713,000	4,855,000	△ 142,000	97.1%
負担金	965,760,618	947,289,687	18,470,931	101.9%
その他医業外収益	163,964,573	153,540,629	10,423,944	106.8%
医業外費用	57,764,366	58,479,065	△ 714,699	98.8%
支払利息及び企業債取扱諸費	38,144,772	38,587,322	△ 442,550	98.9%
長期前払消費税償却	18,829,814	18,933,480	△ 103,666	99.5%
雑損失	789,780	958,263	△ 168,483	82.4%
経常損益	5,253,703	△ 6,588,177	11,841,880	-
当年度純損益	5,253,703	△ 6,588,177	11,841,880	-
前年度繰越利益剰余金 (△は前年度繰越欠損金)	△ 4,480,949,121	△ 4,474,360,944	△ 6,588,177	-
当年度末処分利益剰余金 (△は当年度末処理欠損金)	△ 4,475,695,418	△ 4,480,949,121	5,253,703	-

(注) 1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

比較損益計算書(県立病院課)				(単位: 円)
科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	対前年度 比 率
医業収益	0	0	0	-
医業費用	113,306,089	114,815,709	△ 1,509,620	98.7%
給与費	106,417,341	109,953,684	△ 3,536,343	96.8%
経費	6,259,481	3,445,720	2,813,761	181.7%
減価償却費	270,300	1,065,300	△ 795,000	25.4%
資産減耗費	118,039	0	118,039	皆増
研究研修費	240,928	351,005	△ 110,077	68.6%
医業損益	△ 113,306,089	△ 114,815,709	1,509,620	-
医業外収益	114,284,753	115,527,277	△ 1,242,524	98.9%
受取利息配当金	3,143,613	615,913	2,527,700	510.4%
他会計補助金	30,341,000	28,223,000	2,118,000	107.5%
長期前受金戻入	163,364	763,511	△ 600,147	21.4%
負担金	77,864,665	85,892,180	△ 8,027,515	90.7%
その他医業外収益	2,772,111	32,673	2,739,438	-
医業外費用	978,664	711,568	267,096	137.5%
支払利息及び企業債取扱諸費	261	359	△ 98	72.7%
長期前払消費税償却	106,649	109,289	△ 2,640	97.6%
雑損失	871,754	601,920	269,834	144.8%
経常損益	0	0	0	-
当年度純損益	0	0	0	-
前年度繰越利益剰余金 (△は前年度繰越欠損金)	0	0	0	-
当年度未処分利益剰余金 (△は当年度未処理欠損金)	0	0	0	-

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 貸借対照表

比較貸借対照表(病院事業計)

(単位: 円)

科 目	令和7年度		令和6年度		比 較 増 減	対前年度 比 率
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率		
固定資産	7,286,445,476	82.0%	7,493,801,809	80.4%	△ 207,356,333	97.2%
有形固定資産	7,009,781,516	78.9%	7,207,902,365	77.3%	△ 198,120,849	97.3%
土地	464,839,163	5.2%	464,839,163	5.0%	0	100.0%
建物	5,427,071,123	61.1%	5,625,129,975	60.3%	△ 198,058,852	96.5%
構築物	204,961,093	2.3%	224,426,662	2.4%	△ 19,465,569	91.3%
器械備品	899,310,846	10.1%	886,390,852	9.5%	12,919,994	101.5%
車両	3,704,291	0.0%	1,689,430	0.0%	2,014,861	219.3%
建設仮勘定	9,895,000	0.1%	5,426,283	0.1%	4,468,717	182.4%
無形固定資産	2,298,889	0.0%	2,298,889	0.0%	0	100.0%
電話加入権	2,298,889	0.0%	2,298,889	0.0%	0	100.0%
投資その他の資産	274,365,071	3.1%	283,600,555	3.0%	△ 9,235,484	96.7%
長期貸付金	600,000	0.0%	2,400,000	0.0%	△ 1,800,000	25.0%
長期前払消費税	273,595,071	3.1%	281,030,555	3.0%	△ 7,435,484	97.4%
その他投資	170,000	0.0%	170,000	0.0%	0	100.0%
流動資産	1,602,156,691	18.0%	1,828,568,420	19.6%	△ 226,411,729	87.6%
現金預金	1,080,849,419	12.2%	1,346,364,371	14.4%	△ 265,514,952	80.3%
未収金	511,384,864	5.8%	465,139,899	5.0%	46,244,965	109.9%
貯蔵品	9,867,511	0.1%	11,101,337	0.1%	△ 1,233,826	88.9%
前払金	54,897	0.0%	0	0.0%	54,897	皆増
その他流動資産	0	0.0%	5,962,813	0.1%	△ 5,962,813	皆減
資産合計	8,888,602,167	100.0%	9,322,370,229	100.0%	△ 433,768,062	95.3%
固定負債	9,642,077,971	108.5%	10,157,027,144	109.0%	△ 514,949,173	94.9%
企業債	3,992,779,168	44.9%	4,448,122,882	47.7%	△ 455,343,714	89.8%
他会計借入金	4,400,592,278	49.5%	4,490,592,278	48.2%	△ 90,000,000	98.0%
引当金	1,248,706,525	14.0%	1,218,311,984	13.1%	30,394,541	102.5%
流動負債	1,356,750,884	15.3%	1,302,848,567	14.0%	53,902,317	104.1%
企業債	790,543,714	8.9%	738,793,183	7.9%	51,750,531	107.0%
引当金	215,295,000	2.4%	204,678,000	2.2%	10,617,000	105.2%
未払金	333,325,868	3.8%	348,838,596	3.7%	△ 15,512,728	95.6%
未払消費税及び 地方消費税	2,394,800	0.0%	2,074,800	0.0%	320,000	115.4%
その他流動負債	15,191,502	0.2%	8,463,988	0.1%	6,727,514	179.5%
繰延収益	1,231,969,778	13.9%	1,102,470,536	11.8%	129,499,242	111.7%
長期前受金	1,231,969,778	13.9%	1,102,470,536	11.8%	129,499,242	111.7%
負債合計	12,230,798,633	137.6%	12,562,346,247	134.8%	△ 331,547,614	97.4%
資本金	311,409,778	3.5%	311,409,778	3.3%	0	100.0%
剰余金	△ 3,653,606,244	△ 41.1%	△ 3,551,385,796	△ 38.1%	△ 102,220,448	-
資本剰余金	1,371,558,750	15.4%	1,371,558,750	14.7%	0	100.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 5,025,164,994	△ 56.5%	△ 4,922,944,546	△ 52.8%	△ 102,220,448	-
資本合計	△ 3,342,196,466	△ 37.6%	△ 3,239,976,018	△ 34.8%	△ 102,220,448	-
負債・資本合計	8,888,602,167	100.0%	9,322,370,229	100.0%	△ 433,768,062	95.3%

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合わない場合がある。

比較貸借対照表(こころの医療センター)

(単位: 円)

科 目	令和7年度		令和6年度		比 較 増 減	対前年度 比 率
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率		
固定資産	3,155,969,749	84.0%	3,298,801,706	80.4%	△ 142,831,957	95.7%
有形固定資産	3,088,324,490	82.2%	3,229,047,094	78.7%	△ 140,722,604	95.6%
土地	272,188,972	7.2%	272,188,972	6.6%	0	100.0%
建物	2,487,551,416	66.2%	2,632,031,263	64.2%	△ 144,479,847	94.5%
構築物	53,416,416	1.4%	59,275,825	1.4%	△ 5,859,409	90.1%
器械備品	274,318,556	7.3%	264,312,365	6.4%	10,006,191	103.8%
車両	849,130	0.0%	1,238,669	0.0%	△ 389,539	68.6%
無形固定資産	443,700	0.0%	443,700	0.0%	0	100.0%
電話加入権	443,700	0.0%	443,700	0.0%	0	100.0%
投資その他の資産	67,201,559	1.8%	69,310,912	1.7%	△ 2,109,353	97.0%
長期前払消費税	67,031,559	1.8%	69,140,912	1.7%	△ 2,109,353	96.9%
その他投資	170,000	0.0%	170,000	0.0%	0	100.0%
流動資産	599,393,189	16.0%	803,779,940	19.6%	△ 204,386,751	74.6%
現金預金	294,706,106	7.8%	500,762,480	12.2%	△ 206,056,374	58.9%
未収金	299,202,844	8.0%	296,549,682	7.2%	2,653,162	100.9%
貯蔵品	5,429,342	0.1%	6,467,778	0.2%	△ 1,038,436	83.9%
前払金	54,897	0.0%	0	0.0%	54,897	皆増
資産合計	3,755,362,938	100.0%	4,102,581,646	100.0%	△ 347,218,708	91.5%
固定負債	2,690,865,396	71.7%	3,017,757,160	73.6%	△ 326,891,764	89.2%
企業債	1,235,786,230	32.9%	1,610,044,348	39.2%	△ 374,258,118	76.8%
他会計借入金	375,575,669	10.0%	375,575,669	9.2%	0	100.0%
引当金	1,079,503,497	28.7%	1,032,137,143	25.2%	47,366,354	104.6%
流動負債	814,672,799	21.7%	770,476,192	18.8%	44,196,607	105.7%
企業債	430,658,118	11.5%	406,149,839	9.9%	24,508,279	106.0%
引当金	165,596,000	4.4%	155,157,000	3.8%	10,439,000	106.7%
未払金	204,179,433	5.4%	207,034,440	5.0%	△ 2,855,007	98.6%
その他流動負債	14,239,248	0.4%	2,134,913	0.1%	12,104,335	667.0%
繰延収益	903,279,401	24.1%	771,023,623	18.8%	132,255,778	117.2%
長期前受金	903,279,401	24.1%	771,023,623	18.8%	132,255,778	117.2%
負債合計	4,408,817,596	117.4%	4,559,256,975	111.1%	△ 150,439,379	96.7%
資本金	188,628,538	5.0%	188,628,538	4.6%	0	100.0%
剰余金	△ 842,083,196	△ 22.4%	△ 645,303,867	△ 15.7%	△ 196,779,329	-
資本剰余金	1,549,770	0.0%	1,549,770	0.0%	0	100.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 843,632,966	△ 22.5%	△ 646,853,637	△ 15.8%	△ 196,779,329	-
資本合計	△ 653,454,658	△ 17.4%	△ 456,675,329	△ 11.1%	△ 196,779,329	-
負債・資本合計	3,755,362,938	100.0%	4,102,581,646	100.0%	△ 347,218,708	91.5%

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合わない場合がある。

比較貸借対照表(一志病院)

(単位: 円)

科 目	令和7年度		令和6年度		比 較 増 減	対前年度 比 率
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率		
固定資産	761,559,796	44.5%	789,689,223	45.2%	△ 28,129,427	96.4%
有形固定資産	715,704,220	41.8%	743,060,314	42.5%	△ 27,356,094	96.3%
土地	39,881,445	2.3%	39,881,445	2.3%	0	100.0%
建物	470,571,870	27.5%	484,812,150	27.7%	△ 14,240,280	97.1%
構築物	30,029,026	1.8%	32,982,760	1.9%	△ 2,953,734	91.0%
器械備品	171,655,711	10.0%	181,705,921	10.4%	△ 10,050,210	94.5%
車両	241,168	0.0%	283,038	0.0%	△ 41,870	85.2%
建設仮勘定	3,325,000	0.2%	3,395,000	0.2%	△ 70,000	97.9%
無形固定資産	420,200	0.0%	420,200	0.0%	0	100.0%
電話加入権	420,200	0.0%	420,200	0.0%	0	100.0%
投資その他の資産	45,435,376	2.7%	46,208,709	2.6%	△ 773,333	98.3%
長期前払消費税	45,435,376	2.7%	46,208,709	2.6%	△ 773,333	98.3%
流動資産	951,530,276	55.5%	957,954,046	54.8%	△ 6,423,770	99.3%
現金預金	765,029,966	44.7%	782,373,297	44.8%	△ 17,343,331	97.8%
未収金	182,062,141	10.6%	167,984,377	9.6%	14,077,764	108.4%
貯蔵品	4,438,169	0.3%	4,633,559	0.3%	△ 195,390	95.8%
その他流動資産	0	0.0%	2,962,813	0.2%	△ 2,962,813	皆減
資産合計	1,713,090,072	100.0%	1,747,643,269	100.0%	△ 34,553,197	98.0%
固定負債	1,046,043,613	61.1%	1,173,945,565	67.2%	△ 127,901,952	89.1%
企業債	342,439,763	20.0%	363,759,809	20.8%	△ 21,320,046	94.1%
他会計借入金	536,013,285	31.3%	626,013,285	35.8%	△ 90,000,000	85.6%
引当金	167,590,565	9.8%	184,172,471	10.5%	△ 16,581,906	91.0%
流動負債	212,188,572	12.4%	206,425,117	11.8%	5,763,455	102.8%
企業債	78,520,046	4.6%	71,506,398	4.1%	7,013,648	109.8%
引当金	37,797,000	2.2%	37,677,000	2.2%	120,000	100.3%
未払金	95,030,148	5.5%	94,855,382	5.4%	174,766	100.2%
その他流動負債	841,378	0.0%	2,386,337	0.1%	△ 1,544,959	35.3%
繰延収益	113,318,076	6.6%	115,037,954	6.6%	△ 1,719,878	98.5%
長期前受金	113,318,076	6.6%	115,037,954	6.6%	△ 1,719,878	98.5%
負債合計	1,371,550,261	80.1%	1,495,408,636	85.6%	△ 123,858,375	91.7%
資本金	36,867,441	2.2%	36,867,441	2.1%	0	100.0%
剰余金	304,672,370	17.8%	215,367,192	12.3%	89,305,178	141.5%
資本剰余金	10,508,980	0.6%	10,508,980	0.6%	0	100.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	294,163,390	17.2%	204,858,212	11.7%	89,305,178	143.6%
資本合計	341,539,811	19.9%	252,234,633	14.4%	89,305,178	135.4%
負債・資本合計	1,713,090,072	100.0%	1,747,643,269	100.0%	△ 34,553,197	98.0%

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合わない場合がある。

比較貸借対照表(志摩病院)

(単位: 円)

科 目	令和7年度		令和6年度		比 較 増 減	対前年度 比 率
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率		
固定資産	3,363,085,914	99.5%	3,401,072,172	99.1%	△ 37,986,258	98.9%
有形固定資産	3,201,582,100	94.7%	3,234,772,182	94.3%	△ 33,190,082	99.0%
土地	152,768,746	4.5%	152,768,746	4.5%	0	100.0%
建物	2,468,947,837	73.0%	2,508,286,562	73.1%	△ 39,338,725	98.4%
構築物	121,515,651	3.6%	132,168,077	3.9%	△ 10,652,426	91.9%
器械備品	451,612,143	13.4%	439,349,791	12.8%	12,262,352	102.8%
車両	167,723	0.0%	167,723	0.0%	0	100.0%
建設仮勘定	6,570,000	0.2%	2,031,283	0.1%	4,538,717	323.4%
無形固定資産	1,434,989	0.0%	1,434,989	0.0%	0	100.0%
電話加入権	1,434,989	0.0%	1,434,989	0.0%	0	100.0%
投資その他の資産	160,068,825	4.7%	164,865,001	4.8%	△ 4,796,176	97.1%
長期前払消費税	160,068,825	4.7%	164,865,001	4.8%	△ 4,796,176	97.1%
流動資産	17,327,050	0.5%	29,738,116	0.9%	△ 12,411,066	58.3%
現金預金	17,193,130	0.5%	29,132,276	0.8%	△ 11,939,146	59.0%
未収金	133,920	0.0%	605,840	0.0%	△ 471,920	22.1%
資産合計	3,380,412,964	100.0%	3,430,810,288	100.0%	△ 50,397,324	98.5%
固定負債	5,899,786,282	174.5%	5,962,401,832	173.8%	△ 62,615,550	98.9%
企業債	2,411,603,175	71.3%	2,474,218,725	72.1%	△ 62,615,550	97.5%
他会計借入金	3,488,183,107	103.2%	3,488,183,107	101.7%	0	100.0%
流動負債	295,765,010	8.7%	287,904,466	8.4%	7,860,544	102.7%
企業債	281,315,550	8.3%	261,086,946	7.6%	20,228,604	107.7%
未払金	14,449,460	0.4%	26,817,520	0.8%	△ 12,368,060	53.9%
繰延収益	215,143,291	6.4%	216,039,312	6.3%	△ 896,021	99.6%
長期前受金	215,143,291	6.4%	216,039,312	6.3%	△ 896,021	99.6%
負債合計	6,410,694,583	189.6%	6,466,345,610	188.5%	△ 55,651,027	99.1%
資本金	85,913,799	2.5%	85,913,799	2.5%	0	100.0%
剰余金	△ 3,116,195,418	△ 92.2%	△ 3,121,449,121	△ 91.0%	5,253,703	-
資本剰余金	1,359,500,000	40.2%	1,359,500,000	39.6%	0	100.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 4,475,695,418	△ 132.4%	△ 4,480,949,121	△ 130.6%	5,253,703	-
資本合計	△ 3,030,281,619	△ 89.6%	△ 3,035,535,322	△ 88.5%	5,253,703	-
負債・資本合計	3,380,412,964	100.0%	3,430,810,288	100.0%	△ 50,397,324	98.5%

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合わない場合がある。

比較貸借対照表(県立病院課)

(単位: 円)

科 目	令和7年度		令和6年度		比 較 増 減	対 前 年 度 比 率
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率		
固定資産	5,830,017	14.7%	4,238,708	10.3%	1,591,309	137.5%
有形固定資産	4,170,706	10.5%	1,022,775	2.5%	3,147,931	407.8%
器械備品	1,724,436	4.3%	1,022,775	2.5%	701,661	168.6%
車両	2,446,270	6.2%	0	0.0%	2,446,270	皆増
無形固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	1,659,311	4.2%	3,215,933	7.8%	△ 1,556,622	51.6%
長期貸付金	600,000	1.5%	2,400,000	5.8%	△ 1,800,000	25.0%
長期前払消費税	1,059,311	2.7%	815,933	2.0%	243,378	129.8%
流動資産	33,906,176	85.3%	37,096,318	89.7%	△ 3,190,142	91.4%
現金預金	3,920,217	9.9%	34,096,318	82.5%	△ 30,176,101	11.5%
未収金	29,985,959	75.5%	0	0.0%	29,985,959	皆増
その他流動資産	0	0.0%	3,000,000	7.3%	△ 3,000,000	皆減
資産合計	39,736,193	100.0%	41,335,026	100.0%	△ 1,598,833	96.1%
固定負債	5,382,680	13.5%	2,922,587	7.1%	2,460,093	184.2%
企業債	2,950,000	7.4%	100,000	0.2%	2,850,000	-
他会計借入金	820,217	2.1%	820,217	2.0%	0	100.0%
引当金	1,612,463	4.1%	2,002,370	4.8%	△ 389,907	80.5%
流動負債	34,124,503	85.9%	38,042,792	92.0%	△ 3,918,289	89.7%
企業債	50,000	0.1%	50,000	0.1%	0	100.0%
引当金	11,902,000	30.0%	11,844,000	28.7%	58,000	100.5%
未払金	19,666,827	49.5%	20,131,254	48.7%	△ 464,427	97.7%
未払消費税及び 地方消費税	2,394,800	6.0%	2,074,800	5.0%	320,000	115.4%
その他流動負債	110,876	0.3%	3,942,738	9.5%	△ 3,831,862	2.8%
繰延収益	229,010	0.6%	369,647	0.9%	△ 140,637	62.0%
長期前受金	229,010	0.6%	369,647	0.9%	△ 140,637	62.0%
負債合計	39,736,193	100.0%	41,335,026	100.0%	△ 1,598,833	96.1%
資本金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
利益剰余金 (△は欠損金)	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資本合計	0	0.0%	0	0.0%	0	-
負債・資本合計	39,736,193	100.0%	41,335,026	100.0%	△ 1,598,833	96.1%

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合わない場合がある。

業務実績表

区 分		実 績					す う 勢 比 率				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
こ 医 こ 療 ろ セ の ン タ ー	延べ入院患者数(人)	69,299	68,292	74,552	70,709	69,865	100.0	98.5	107.6	102.0	100.8
	延べ外来患者数(人)	45,378	45,476	43,935	43,307	44,428	100.0	100.2	96.8	95.4	97.9
	計	114,677	113,768	118,487	114,016	114,293	100.0	99.2	103.3	99.4	99.7
	入院外来収益(千円)	1,666,078	1,677,725	1,747,044	1,726,640	1,775,912	100.0	100.7	104.9	103.6	106.6
一 志 志 病 病 院	延べ入院患者数(人)	12,684	12,047	12,234	11,838	11,869	100.0	95.0	96.5	93.3	93.6
	延べ外来患者数(人)	17,214	15,977	13,353	12,619	13,096	100.0	92.8	77.6	73.3	76.1
	計	29,898	28,024	25,587	24,457	24,965	100.0	93.7	85.6	81.8	83.5
	入院外来収益(千円)	529,683	543,175	526,043	557,211	568,534	100.0	102.5	99.3	105.2	107.3
志 摩 病 院	延べ入院患者数(人)	61,291	60,648	61,938	62,923	59,095	100.0	99.0	101.1	102.7	96.4
	延べ外来患者数(人)	61,655	62,800	60,169	59,173	58,808	100.0	101.9	97.6	96.0	95.4
	計	122,946	123,448	122,107	122,096	117,903	100.0	100.4	99.3	99.3	95.9
	入院外来収益(千円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	延べ入院患者数(人)	143,274	140,987	148,724	145,470	140,829	100.0	98.4	103.8	101.5	98.3
	延べ外来患者数(人)	124,247	124,253	117,457	115,099	116,332	100.0	100.0	94.5	92.6	93.6
	計	267,521	265,240	266,181	260,569	257,161	100.0	99.1	99.5	97.4	96.1

(注) 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、算出していない項目がある。

業務分析表

区 分			こころの医療センター				一志病院				志摩病院				備 考	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	全国同規模 病院(R6)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	全国同規模 病院(R6)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	全国同規模 病院(R6)		
病床 数・ 利用率	計	許可病床数(床)	318	318	318	－	82	82	46	－	336	336	336	－	病床利用率 年 延 入 院 患 者 数 入 院 病 床 数	
		病床利用率(%)	62.1	60.9	60.2	61.9	40.8	39.6	70.7	57.1	50.4	51.3	48.2	70.0		
	うち 一般	許可病床数(床)	－	－	－	－	46	46	46	－	236	236	236	－		
		病床利用率(%)	－	－	－	－	72.7	70.5	70.7	46.6	45.3	47.1	43.0	71.6		
	うち 精神	許可病床数(床)	318	318	318	－	－	－	－	－	100	100	100	－		
		病床利用率(%)	62.1	60.9	60.2	61.5	－	－	－	－	62.4	61.3	60.4	53.2		
患者 数	1日平均患者数 (人)		入 院	204	194	191	163	33	32	33	22	169	172	162	238	年 延 入 院 患 者 数 入 院 診 療 日 数
			外 来	181	178	184	145	55	52	54	82	248	244	243	562	年 延 外 来 患 者 数 外 来 診 療 日 数
	外来入院患者比率(%)			58.9	61.2	63.6	60.5	109.1	106.6	110.3	270.6	97.1	94.0	99.5	159.2	年 延 外 来 患 者 数 年 延 入 院 患 者 数
	職員 1人あたり 患者 数 (人)	医 師	入 院	14.1	12.6	12.4	10.1	11.1	10.8	6.5	4.9	－	－	－	3.3	年 延 入 院 患 者 数 年 延 医 師 数
			外 来	8.3	7.7	7.9	6.1	12.2	11.5	7.2	13.4	－	－	－	5.3	年 延 外 来 患 者 数 年 延 医 師 数
		看護部門 職 員	入 院	1.4	1.3	1.3	1.2	0.6	0.6	0.7	0.8	－	－	－	0.7	年 延 入 院 患 者 数 年 延 看 護 職 員 数
			外 来	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	2.3	－	－	－	1.2	年 延 外 来 患 者 数 年 延 看 護 職 員 数
	収入 (円)	患者1人1日あたり 診 療 収 入		入 院	19,505	20,229	21,154	23,613	31,647	36,214	37,186	27,571	－	－	－	58,614
外 来				6,668	6,840	6,707	8,642	10,400	11,800	11,185	8,216	－	－	－	16,740	外 来 収 益 年 延 外 来 患 者 数
職員1人1日あたり 診 療 収 入		医 師	330,880	306,631	315,381	290,838	479,092	527,489	322,106	246,447	－	－	－	285,143	入 院 外 来 収 益 年 延 医 師 数	
		看護部門 職 員	31,847	31,187	31,984	35,294	25,666	30,432	32,211	41,886	－	－	－	63,065	入 院 外 来 収 益 年 延 看 護 職 員 数	
費用 (円)	患者1人1日あたり薬品費		770	775	759	987	713	688	555	1,356	－	－	－	5,076	薬 品 費 (投 薬 注 射) 年 延 入 院 外 来 患 者 数	
	入院患者1人1日あたり 給 食 材 料 費		918	1,009	1,089	433	830	859	919	443	－	－	－	419	患 者 用 給 食 材 料 費 年 延 入 院 患 者 数	
対医 業収 益率 (%)	薬 品 費		4.6	4.5	4.3	4.2	2.5	2.1	1.8	8.3	－	－	－	13.9	薬 品 費 医 業 収 益	
	そ の 他 医 療 材 料 費		1.6	1.4	1.4	1.3	4.4	4.8	4.7	6.1	－	－	－	11.3	そ の 他 医 療 材 料 費 医 業 収 益	
	他 会 計 繰 入 金		54.0	53.9	66.9	46.1	51.9	48.6	49.9	58.3	－	－	－	13.0	他 会 計 繰 入 金 医 業 収 益	

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。
2 全国同規模病院 (R6) は、「令和6年度地方公営企業年鑑 (総務省自治財政局編)」より、こころの医療センターは「精神科病院」、一志病院は「50床未満」、志摩病院は「300床以上400床未満」の平均を引用している。(許可病床が同規模の病院と比較)
3 病床数・病床利用率の計は、療養病床・結核病床・感染症病床を含む。
4 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、参考として記載しており、また算出していない項目がある。

令和 7 年度三重県公営企業会計（病院事業庁）
決算審査意見書

令和 8 年 9 月

三重県監査委員事務局
〒514-0004 津市栄町 1 丁目 954 番地
電話 (059) 224-2924

